

事業番号

2023 - 財務 - 22 - 0020

令和5年度行政事業レビューシート

(財務省)

事業名	取締機器等調査研究経費			担当部局庁	関税中央分析所	作成責任者		
事業開始年度	平成9年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	調査研究室	主任研究官 小栗 智裕		
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	財務省組織規則第82条			関係する 計画、通知等				
政策	政策目標5:貿易の秩序維持と健全な発展			主要経費	その他の事項経費			
施策	政策目標5-3:関税等の適正な賦課及び徴収、社会悪物品等の密輸 阻止並びに税関手続における利用者利便の向上							
政策体系・評価書URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/fy2022/evaluation/3/2022youka011.pdf https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/fy2023/analysis/2023bunnssek11.pdf							
事業の目的 (5行程度以内)	水際措置の段階的な緩和による入国旅客の回復や越境Eコマースの拡大によるSP貨物(国際宅配便)の急増など、税関を取り巻く環境は大きく変化してきている。こうした状況を踏まえ、税関の使命の一つである「安全・安心な社会の実現」を図るべく、取締機器の研究等を通じて最新技術を活用・搭載した当該機器を開発・配備し、限られた人的資源のもとで効果的・効率的な取締りを行うものである。							
現状・課題 (5行程度以内)	令和4年の不正薬物全体の摘発件数は過去3番目を記録し、押収量は7年連続で1トンを超え、過去10番目を記録した。不正薬物全体の密輸形態別摘発実績では、航空貨物の摘発件数が前年比92%増、航空機旅客の摘発件数が前年比約3.9倍と大幅に増加した。また、国際郵便物の摘発件数が前年比5%増となり、前年に引き続き高水準となった。こうした状況を踏まえ、税関の使命の一つである「安全・安心な社会の実現」を図るべく、取締機器の研究等を通じて最新技術を活用・搭載した当該機器を開発・配備し、限られた人的資源のもとで効果的・効率的な取締りを行うものである。 (注)出典:財務省HP「令和4年の全国の税関における関税法違反事件の取締り状況(令和5年2月15日)詳細」							
事業概要 (5行程度以内)	本事業は、課題とする不正薬物の摘発状況等を含めた税関行政を巡る動向を踏まえ、有用な取締機器の研究等を行うものである。実施内容は、①「X線CT装置の物質識別に関する調査・研究」、②「AI映像解析による監視取締りに関する調査研究」の2つである。①は令和2年度から、②は令和5年度から調査研究を実施している。							
事業概要URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/mof_budget/review/2023/2023zaimu220020shiryo.pdf							
実施方法	直接実施、委託・請負							
補助率等	-							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
		補正予算(B)	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	-	
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	69	69	69	53	93	
		執行額(G)	64	43	54	-	-	
		執行率(%) =(G)/(F)	93%	62%	78%	-	-	
		当初予算+補正予算に対する執行額 の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	93%	62%	78%	-	-	
		歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
		(項)	関税制度等企画立案費		【主な増減理由】 不正薬物の押収量が7年連続で1トンを超え、依然として深刻な状況が続いているなど、税関においては、効果的かつ効率的な取締りを実現すべく、AI等の先端技術を活用した検査機器の導入が急務である。令和6年度においては、現場配備を見据えた多岐にわたる詳細な調査研究を実施するため増額要求となっている。			
		(目)	輸出入貨物分析機器整備費	53	93			
	その他							
	計(A)	53	93					

活動内容① (アクティビティ)		「X線CT装置の物質識別に関する調査・研究」 X線CT装置の薬物の物質識別精度を税関検査において実用可能な範囲まで向上させる識別アルゴリズムを研究し、識別アルゴリズムによって航空機旅客の手荷物や国際郵便物に隠匿された薬物を自動的に識別し、効果的・効率的な検査を可能にする検査機器の開発を実施する。								
↓										
活動目標及び活動実績① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		X線CT装置から得られる貨物の密度、実効原子番号、形状等を活用し薬物を自動で識別する薬物探知機能の研究を行う。	実施した研究項目数		件	-	2	2	-	-
					件	-	2	2	3	3
↓										
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		各年度に実施する研究内容を評価するためのアウトカムを設定するもの。								
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度	
		薬物探知機能の精度を向上させる。	探知性能に係る外部専門家による評価(50点評価)		件	-	-	-	-	
					件	-	-	-	40	
					%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		外部専門家へのアンケート調査								
↓										
成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		薬物探知機能の完成に向けた取組み(研究全般)を評価するためのアウトカムを設定するもの。								
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7年度	
		X線CT装置から得られる貨物の密度、実効原子番号、形状等を活用し薬物を自動で識別する薬物探知機能を完成させる。	本研究内容に関する必要性、有効性及び効率性に係る外部専門家による評価(50点評価)		-	-	-	-	-	
					-	-	-	-	40	
					%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		外部専門家へのアンケート調査								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

活動内容② (アクティビティ)		「AI映像解析による監視取締りに関する調査研究」 監視カメラによる映像からAI等の先端技術を活用して監視取締りに有効な情報を発信することで、効果的・効率的な航空機旅客に係る監視取締りの実現に向けた支援システムの開発を実施する。									
↓											
活動目標及び活動実績② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		AI等の先端技術を活用した効果的・効率的な航空機旅客の監視取締りの実現に向けた調査・研究を行う。	実施した研究項目数	活動実績	件	-	-	-	-	-	
				当初見込み	件	-	-	-	3	3	
↓											
成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		各年度に実施する研究内容を評価するためのアウトカムを設定するもの。									
成果目標及び成果実績②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度		
		監視取締りに有効な情報となる特定行動（不審行動を含む）の定義付けについて検討を行う。	検討内容に係る外部専門家による評価(50点評価)	成果実績	種類	-	-	-	-		
				目標値	種類	-	-	-	40		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		外部専門家へのアンケート調査									
↓											
成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		本研究の完成に向けた取組み(研究全般)を評価するためのアウトカムを設定するもの。									
成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7年度		
		監視カメラによる映像からAI等の先端技術を活用して監視取締りに有効な情報を発信することで、効果的・効率的な航空機旅客に係る監視取締りの実現に向けた支援システムを完成させる。	本研究内容に関する必要性、有効性及び効率性に係る外部専門家による評価(50点評価)	成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	40		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		外部専門家へのアンケート調査									
アウトカム設定についての説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由									
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由									
事業に関連するKPIが定められている関連決定等		名称									
		URL									
		該当箇所									

財務省
54百万円

〔税関における取締検査機器の導入に向けた
調査・研究を行うために必要な経費〕



【一般競争契約(総合評価)等】

A.調査研究
民間会社 7社
54百万円

〔取締検査機器の
調査研究に必要な経費〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途
(「資金の流れ」におい
てブロックごとに最大の
金額が支出されている
者について記載する。
費目と用途の双方で実
情が分かるように記載)

A.			B.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
調査研究	イービストレード株式会社(X線CT検査装置の賃貸借及び移設等)	21			
計		21	計		

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	イービストレード株式会社口	6010001068278	X線CT検査装置の賃貸借	15	随意契約(公募)	-		
2	イービストレード株式会社	6010001068278	X線CT検査装置(周辺機器含む)一式の運搬及び設置等業務	3	随意契約(その他)	-		
3	イービストレード株式会社	6010001068278	X線CT検査装置(周辺機器含む)一式の運搬及び設置等業務	3	随意契約(その他)	-		
4	イービストレード株式会社	6010001068278	パーティションの賃貸借	0.4	随意契約(少額)	-		
5	東芝インフラシステムズ株式会社	2011101014084	X線CT装置の不正薬物探知機能に関する調査研究	15	一般競争契約(総合評価)	3		
6	株式会社秋山商会	8010001036398	記録用カメラシステムの購入等	13	一般競争契約(最低価格)	1		
7	パナソニックインダストリー株式会社	5120001235594	匂いセンサに関する調査研究	3	一般競争契約(総合評価)	4		
8	株式会社クマヒラ	1010001108872	「NQR装置の機能改善」に関する業務	1	随意契約(少額)	-		
9	株式会社ファイブワン	4011301025714	ノートPCの購入	0.4	随意契約(少額)	-		
10	ヤマトボックスチャーター株式会社	8010801015873	TDS(周辺機器含む)一式の運搬業務	0	随意契約(少額)	-		
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

(注) 落札率については、同種の他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるために記載していない。

取締機器等調査研究経費の概要

関税中央分析所の業務内容

- 分析業務
 - ・輸入貨物について全国の税関から依頼を受けた分析（関税分類目的、犯則物件鑑定）
 - ・分析方法を統一化するため税関分析法を定めて公表
- 国際業務
 - ・WCO（世界税関機構）アジア大洋州地域の税関分析所として、途上国税関の分析担当職員に対する技術協力（技術指導、情報提供）
- 調査研究業務
 - ・税関の水際取締りで使用する取締機器の調査研究

事業概要

- 税関で使用する取締機器の調査研究においては、覚醒剤等の不正薬物等の社会悪物品及びテロ関連物資等に係る密輸入の悪質巧妙化や取締対象の広範囲化に対応するため、効果的・効率的な取締検査機器の開発を進めている。
- 更に市場調査を行い、税関検査に活用できそうな機器の性能評価も実施している。

調査研究の対応状況

1. 有効な技術や機器等の情報収集

- AI等先端技術、テロ対策等に関する展示会、セミナーに参加
- 開発中の機器や新たな技術について、メーカー等による説明・実演により確認
- メーカー等とパートナーシップ協定を締結
⇒取締機器の探知性能向上、機能・操作性改善等を継続実施

2. 効率的な調査研究の実施

- 外部専門家による「調査研究評価検討会」を年1回開催
⇒取締機器の開発に際して、必要性・効率性・有効性の観点から、
事前評価、中間評価、事後評価を実施し、外部専門家の意見を聴取・反映
- 取締機器を開発する際は、試作機を製作
⇒税関の検査現場で検証し、検査担当職員の意見を聴取・反映

事業番号

2023 - 財務 - 22 - 0021

令和5年度行政事業レビューシート

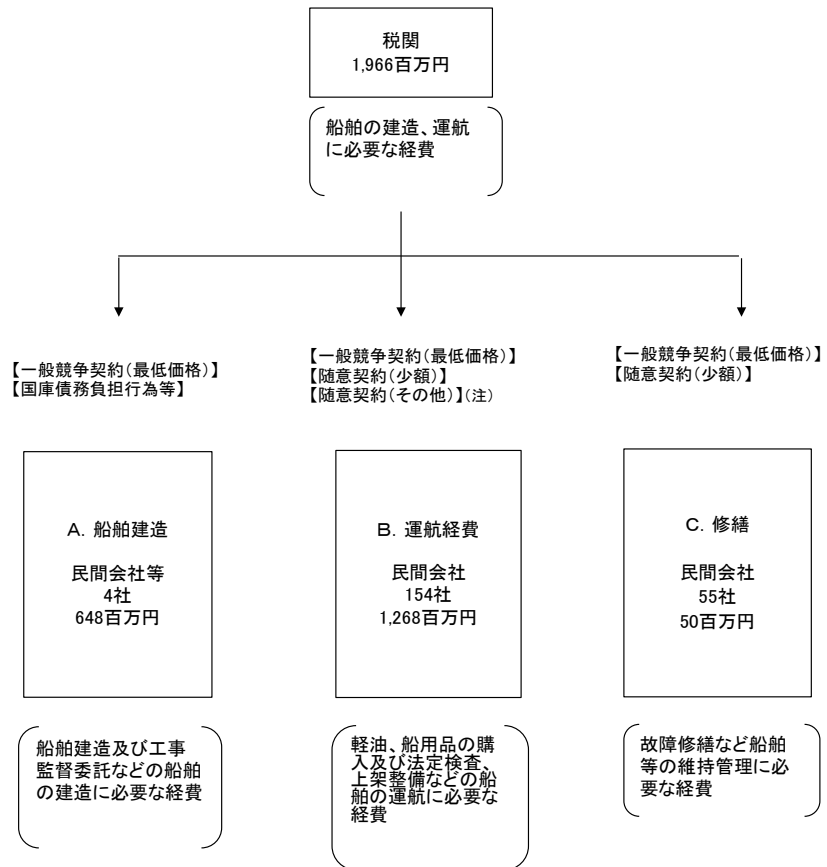
(財務省)

事業名	税関監視艇整備運航経費			担当部局庁	関税局	作成責任者	
事業開始年度	昭和21年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	監視課	監視課長 馬場 義郎	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	関税法等			関係する 計画、通知等	-		
政策	政策目標5: 貿易の秩序維持と健全な発展			主要経費	その他の事項経費		
施策	政策目標5-3 : 関税等の適正な賦課及び徴収、社会悪物品等の密輸阻止並びに税関手続における利用者利便の向上						
政策体系・評価書URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/5/2022/evaluation3_2022/yousai011.pdf https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/5/2023/analysis/2023burnsekil1.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	近年の密輸事犯の巧妙化や多様化に対応した取締体制の整備などを図り、不正薬物・銃器等の社会悪物品、大量破壊兵器等のテロ関連物資の効果的な水際取締りを実施することを目的とする。						
現状・課題 (5行程度以内)	国内で乱用されている不正薬物は、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、税関における令和4年の不正薬物全体の摘発件数は1,044件と前年比25%増加しており、押収量は昨年比減少したものの、7年連続で1トンを超えている。また、覚醒剤の摘発件数は300件と前年比約3.2倍に増加、押収量は約567キロと前年比44%減少したが、これは薬物乱用者の通常使用量で約1,892万回分、末端価格にして約335億円に相当し、我が国への不正薬物の流入が極めて深刻な状況となっている。 そのため、海港における漁船等を利用した洋上取引などの密輸行為等、巧妙化・多様化する密輸事犯を阻止するため、税関監視艇を活用した取締体制の整備を図り、効果的・効率的な水際取締りが極めて重要である。						
事業概要 (5行程度以内)	税関では、貨物の水際取締りを実施するため、税関監視艇を活用し、海港における漁船等を利用した洋上取引などの密輸行為への対処及び抑止、沖合に停泊中の外国貿易船に対する臨船、離島等における情報収集等の業務を遂行している。これら業務を的確に遂行するためには、税関監視艇に係る適正な整備・維持管理をするとともに、必要な燃料の確保が不可欠であることから、税関監視艇の建造、法定検査及び修繕などの維持管理並びに運航に必要な燃料の調達を実施するものである。						
事業概要URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/mof_budget/review/2023/2023zaimu220021shiryo.pdf						
実施方法	直接実施						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
	予算の 状況	当初予算(A)	2,443	2,285	2,264	2,828	3,073
		補正予算(B)	-	-	▲ 6	-	-
						-	-
						-	-
						-	-
						-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	121	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	▲ 121	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	2,443	2,285	2,137	2,949	3,073	
	執行額(G)	2,196	2,063	1,966			
執行率(%) =(G)/(F)	90%	90%	92%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	90%	90%	87%				

	歳出予算項目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)					
	(項)	(目)			建造工程に基づく支払計画による費用増。 法定検査対象船舶の減。 「重要政策推進枠」412					
令和5-6年度 予算内訳 (単位:百万円)		税関業務費								
		船舶運航費	1,781	1,522						
		船舶建造費								
		船舶建造費	945	1,471						
		税関業務費								
		各所修繕	48	26						
		税関業務費								
		航海日当食卓料	34	34						
		船舶建造費								
		船舶建造庁費	18	14						
	その他	2	6							
	計(A)		2,828	3,073						
活動内容① (アクティビティ)	巧妙化・多様化する密輸事犯を阻止するため、税関監視艇を配備し、計画的な運航を行うことで、取締体制を強化し、効果的かつ効率的な取締りを実施する。									
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	効果的かつ効率的な水際取締りの実施に必要な税関監視艇の配備及び運航を確保する。	税関監視艇の総稼働時間 ※税関監視艇の配備艇数 R2~5年度:29艇、R6年度:28艇	活動実績	時間	17,683	19,656	20,904	-	-	
			当初見込み	時間	22,204	17,683	19,656	20,904	20,183	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	密輸リスクや取締状況等を踏まえ、税関監視艇を計画的に運航させることにより、密輸事犯に対する一定の抑止力が見込まれるほか、「不審事象等の発見」の向上といった成果が得られるものである。 なお、当該アウトカムについては、効果的かつ効率的な水際取締りの実施のために必要な税関監視艇の配備及び適切な運航の確保によって発現するものである。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度		
	運航計画に対し、100%の実施率を目標とした税関監視艇の稼働を目指す。	運航計画日数に対する稼働日数の割合	成果実績	%	76.2	77.8	85	-		
			目標値	%	100	100	100	100		
			達成度	%	76.2	77.8	85	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	出典:関税局監視課調べ									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	税関監視艇を活用した水際取締りにおいて、不審事象等を発見し、対処することで、「(個々の)密輸事犯の摘発への寄与」「洋上において漂流・漂着する貨物に対する検査等の実施」、「今後の水際取締りに有効な情報入手」及び「法令違反に対する指導を通じた治安強化」といった成果が得られるものである。 なお、当該アウトカムは、密輸リスクや取締状況等を踏まえた計画に基づき、短期アウトカムが的確に遂行されることによって、より効果的に発現するものである。								
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度		
	税関監視艇による不審事象等の発見件数を前年度実績よりも向上させることを目指す。	不審事象等の発見件数	成果実績	件	76	73	99	-		
			目標値	件	73	76	73	99		
			達成度	%	104.1	96.1	135.6	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	出典:関税局監視課調べ									
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	税関は「安全・安心な社会の実現」のため、不正薬物の国内流入阻止を重要な使命とし、その達成手段として税関監視艇を配備・運航している。 不正薬物の国内流入阻止は、税関監視艇の計画的な運航(短期アウトカム)及び不審事象等の発見(中期アウトカム)を積み重ねていくことにより実現されることから、最終的な成果として設定したものの。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 14年度		
	国内で乱用されている不正薬物のうち、覚醒剤については、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、税関監視艇の計画的な運航や不審事象等の発見を通して、税関が、多くの密輸阻止に貢献する。	不正薬物の水際押収量の割合(不正薬物のうち覚醒剤) (注)国内全押収量に占める税関関与分の割合。関係機関による実績等外的要因による変動が大きい。当該年を含めた過去5年間の平均値を記載。	成果実績	%	97.9	96.8	97.6	-		
			目標値	%	98.7	98.5	98.1	100		
			達成度	%	99.2	98.3	99.5	-		

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績	出典: 関税局監視課調べ	
アウトカム設定についての説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由	
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由	
事業に関連するKPIが定められている関連決定等	名称	-
	URL	-
	該当箇所	-
事業所管部局による点検・改善		
点検結果	<p>本事業は、不正薬物や銃砲等の社会悪物品、大量破壊兵器等のテロ関連物資の効果的な水際取締りにより、良好な治安を確保するものであり、国民や社会のニーズに応え、優先度が高い事業である。</p> <p>契約にあたっては、一般競争入札を実施するほか、少額随意契約による場合は、複数者から見積書を徴取することにより、競争性を確保している。なお、一般競争入札を実施した結果、一者応札となった契約のうち、監視艇の主機関に係る定期検査については、応札者がメーカー代理店のみであったことによるものである。</p> <p>また、税関監視艇の建造にあたっては、基本的な統一仕様を定め、過剰な性能にならないよう留意するとともに、修繕は重要性・緊急性の高いものに限定することなどにより、コスト削減に努めている。</p> <p>新型コロナの影響等に伴い、計画どおりに運航できなかった部分はあるが、概ね必要な運航を確保してアウトカムも順調に推移しており、密輸リスクや取締状況を踏まえた計画的かつ戦略的な運航に努め、効果的・効率的な監視取締活動を実施している。</p>	目標年度における効果測定に関する評価(令和6年度実施)
改善の方向性	<p>引き続き、取締環境の変化や密輸リスクを踏まえ、監視艇の能力向上及び配備の見直しを検討することで、配備の最適化を図り、密輸事犯の阻止に努める等、効果的な水際取締りを実施する。</p> <p>また、監視艇の建造及び運航経費については、引き続き、適切な仕様の検討を行うとともに、一般競争入札における競争性の確保を図るなどコスト削減に努める。</p>	
外部有識者の所見		
<small>本事業は、社会悪物品等の水際取締りに寄与する重要な事業であると認められ、税関監視艇の計画的な運航により、密輸事犯の抑止力も期待できると考えられる。不審事象等の発生件数は能動的にコントロールできない中、自発的に発見件数や押収量をアウトカム指標として設定したことは評価できるが、より効果的な取締りを可能にするため、税関監視艇全体の望ましい配備・運航計画を作成し、それをEBPMの根拠として効果検証することを検討されたい。</small>		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見		
事業内容の一部改善	外部有識者の所見を踏まえ、より効果的な取締りを可能にするため、税関監視艇全体の望ましい配備・運航計画を作成し、それをEBPMの根拠として効果検証することを検討する。	
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況		
縮減	本事業では、税関監視艇の配備計画及び密輸事犯の抑止や不審事象等の発見を目的とした運航計画を策定しているところ、引き続き、当該計画について密輸リスクや取締状況の変化に応じた所定の見直しを図りつつも着実に実行し、成果指標を通じて効果検証を実施する。 <small>なお、配備計画に基づき監視艇を更新することで見込まれる燃費向上分の燃料費の削減額を反映した。(反映額: ▲3百万円)</small>	
過去に受けた指摘事項と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ	
	上記への対応状況	
	その他の指摘事項	
上記への対応状況		
備考		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



(注) 会計法第29条の12の規定により、翌年度以降にわたり、通信役務の提供について、長期継続契約を締結したものである。

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載 する。費目と使途の双方で 実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	物品製造	株式会社木曾造船 (監視艇建造)	626	法定検査	富永物産株式会社 (定期検査)	149
	役務	株式会社木曾造船 (監視艇設計業務)	5	物品購入	富永物産株式会社 (監視艇船用品の購入)	8
	計		631	役務	富永物産株式会社 (監視艇整備)	1
	C.			D.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
修繕	熊本トック株式会社 (浮桟橋修繕)	9				
修繕	熊本トック株式会社 (監視艇修繕)	0.4				
計		9.4	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社木曾造船	5240001037995	監視艇建造(令和3年度国庫 債務負担行為)	256	国庫債務負担行 為等	-	-	
2	株式会社木曾造船	5240001037995	監視艇建造(令和4年度国庫 債務負担行為)	250	一般競争契約 (最低価格)	3		
3	株式会社木曾造船	5240001037995	監視艇建造(令和3年度国庫 債務負担行為)	120	国庫債務負担行 為等	-	-	
4	株式会社木曾造船	5240001037995	監視艇設計業務	5	一般競争契約 (最低価格)	2		
5	有限会社半田造船鉄工所	4440002003589	監視艇改修	10	一般競争契約 (最低価格)	1		
6	一般財団法人日本造船技術 センター	4012405002153	監視艇設計業務	5	一般競争契約 (最低価格)	1		
7	横田船舶	-	監視艇建造監理(令和3年度 国庫債務負担行為)	0.8	国庫債務負担行 為等	-	-	

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇定期検査	77	一般競争契約 (最低価格)	1		
2	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇定期検査	66	一般競争契約 (最低価格)	1		
3	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇定期検査	6	一般競争契約 (最低価格)	1		
4	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇船用品の購入	2	一般競争契約 (最低価格)	3		
5	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇船用品の購入	2	一般競争契約 (最低価格)	1		
6	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇整備	1	一般競争契約 (最低価格)	3		
7	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇船用品の購入	0.8	随意契約(少額)	-		
8	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇船用品の購入	0.8	随意契約(少額)	-		
9	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇船用品の購入	0.5	随意契約(少額)	-		
10	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇船用品の購入等(27件)	3	随意契約(少額)	-		
11	株式会社大東工作所	2140001013472	監視艇定期検査	59	一般競争契約 (最低価格)	2		
12	株式会社大東工作所	2140001013472	監視艇定期検査	44	一般競争契約 (最低価格)	2		
13	株式会社大東工作所	2140001013472	監視艇船用品の購入	0.6	随意契約(少額)	-		
14	株式会社大東工作所	2140001013472	監視艇船用品の購入(13件)	2	随意契約(少額)	-		
15	株式会社りゅうせき	5360001009256	監視艇燃料油の購入	46	一般競争契約 (最低価格)	1		
16	株式会社りゅうせき	5360001009256	監視艇燃料油の購入	45	一般競争契約 (最低価格)	1		
17	株式会社りゅうせき	5360001009256	監視艇潤滑油の購入(2件)	0.5	随意契約(少額)	-		
18	林兼石油株式会社	1290001009738	監視艇燃料油の購入	69	一般競争契約 (最低価格)	3		
19	林兼石油株式会社	1290001009738	監視艇燃料油の購入	19	一般競争契約 (最低価格)	3		
20	林兼石油株式会社	1290001009738	監視艇潤滑油の購入等(13件)	2	随意契約(少額)	-		
21	株式会社南進造船所	5120001027926	監視艇定期検査	61	一般競争契約 (最低価格)	2		
22	株式会社南進造船所	5120001027926	監視艇船用品の購入	0.2	随意契約(少額)	-		
23	株式会社ウミライ	6270001003853	監視艇燃料油の購入	51	一般競争契約 (最低価格)	2		
24	株式会社ハヤマ	6110001004660	監視艇燃料油の購入	39	一般競争契約 (最低価格)	3		
25	株式会社ハヤマ	6110001004660	監視艇潤滑油の購入	0.4	随意契約(少額)	-		
26	株式会社ハヤマ	6110001004660	監視艇潤滑油の購入等(3件)	0.4	随意契約(少額)	-		
27	富士鉱油株式会社	3140001010584	監視艇燃料油の購入	39	一般競争契約 (最低価格)	2		
28	株式会社宮本商店	7290801020962	監視艇燃料油の購入	32	一般競争契約 (最低価格)	3		
29	株式会社宮本商店	7290801020962	監視艇燃料油の購入	0.7	随意契約(少額)	-		
30	株式会社辰也造船所	4190001008029	監視艇定期検査	32	一般競争契約 (最低価格)	2		

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	熊本ドック株式会社	2330001013544	浮棧橋修繕	9	一般競争契約 (最低価格)	1		
2	熊本ドック株式会社	2330001013544	監視艇修繕	0.4	随意契約(少額)	-		
3	日本海洋産業株式会社	5250001006132	浮棧橋修繕	7	一般競争契約 (最低価格)	5		
4	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇修繕	2	一般競争契約 (最低価格)	1		
5	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇修繕	1	随意契約(少額)	-		
6	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇修繕	0.8	随意契約(少額)	-		
7	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇修繕	0.7	随意契約(少額)	-		
8	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇修繕	0.3	随意契約(少額)	-		
9	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇修繕	0.3	随意契約(少額)	-		
10	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇修繕	0.2	随意契約(少額)	-		
11	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇修繕	0.2	随意契約(少額)	-		
12	富永物産株式会社	6010001052075	監視艇修繕(3件)	0.4	随意契約(少額)	-		
13	株式会社平山造船所	2050001021030	監視艇修繕	2	随意契約(少額)	-		
14	株式会社平山造船所	2050001021030	監視艇修繕	2	随意契約(少額)	-		
15	株式会社ゼネラルエンジニアリング	1340001002349	監視艇修繕	1	一般競争契約 (最低価格)	1		
16	株式会社ゼネラルエンジニアリング	1340001002349	監視艇修繕	0.6	随意契約(少額)	-		
17	株式会社ゼネラルエンジニアリング	1340001002349	監視艇修繕(6件)	0.5	随意契約(少額)	-		
18	株式会社大東工作所	2140001013472	監視艇修繕	0.7	随意契約(少額)	-		
19	株式会社大東工作所	2140001013472	監視艇修繕	0.4	随意契約(少額)	-		
20	株式会社大東工作所	2140001013472	監視艇修繕	0.4	随意契約(少額)	-		
21	株式会社大東工作所	2140001013472	監視艇修繕(2件)	0.4	随意契約(少額)	-		
22	日本無線株式会社	3012401012867	監視艇修繕	0.9	随意契約(少額)	-		
23	日本無線株式会社	3012401012867	監視艇修繕	0.2	随意契約(少額)	-		
24	日本無線株式会社	3012401012867	監視艇修繕(3件)	0.3	随意契約(少額)	-		
25	鹿児島ドック鉄工株式会社	1340001000971	浮棧橋修繕	0.9	随意契約(少額)	-		
26	鹿児島ドック鉄工株式会社	1340001000971	浮棧橋修繕	0.4	随意契約(少額)	-		
27	三菱重工マシナリーテクノロジー株式会社	5240001001530	監視艇修繕	0.8	随意契約(少額)	-		
28	三菱重工マシナリーテクノロジー株式会社	5240001001530	監視艇修繕	0.4	随意契約(少額)	-		
29	有限会社根本造船所	2020002098541	監視艇修繕	0.8	随意契約(少額)	-		
30	有限会社根本造船所	2020002098541	監視艇修繕(2件)	0.3	随意契約(少額)	-		
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

(注)落札率については、同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため記載していない。

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	A	株式会社木曾造船	5240001037995	監視艇建造	499	一般競争契約 (最低価格)	3		
2	A	横田船舶	-	監視艇建造監理	1	一般競争契約 (最低価格)	1		

税関監視艇整備運航経費

税関の3つの使命

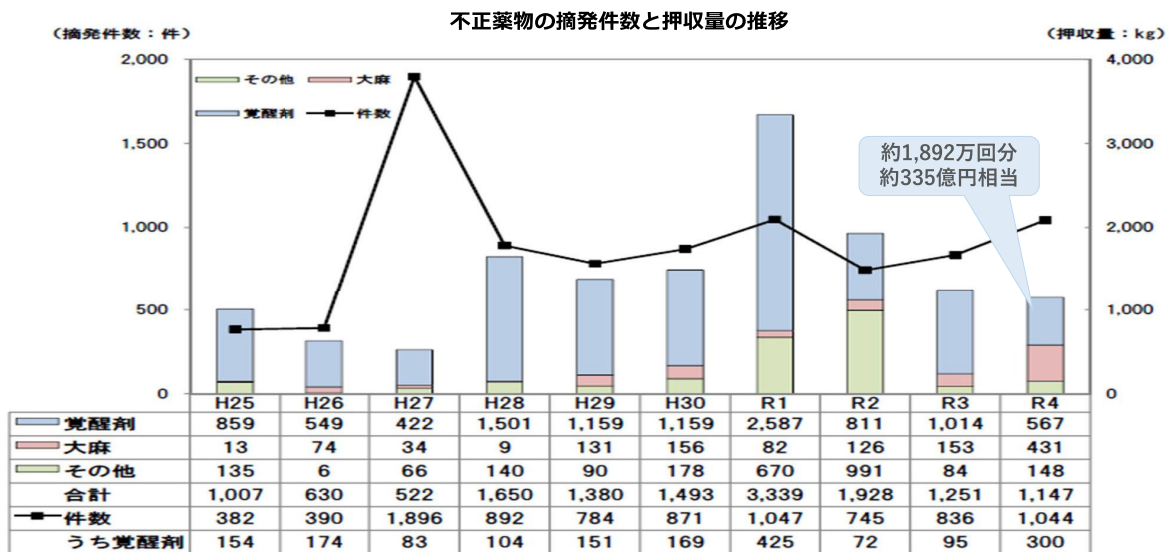
安全・安心な社会の実現

適正かつ公平な関税等の賦課徴収

貿易円滑化の推進

不正薬物の摘発状況

- 令和4年の不正薬物全体の摘発件数は1,044件（前年比25%増）、押収量は約1,147kg（同8%減）となった。摘発件数は過去3番目を記録し、押収量は7年連続で1トンを超え、過去10番目を記録。
- 覚醒剤の摘発件数は、300件（同約3.2倍）と増加し、押収量は約567kg（同44%減）と減少。押収した覚醒剤は、薬物乱用者の通常使用量で約1,892万回分、末端価格にして約335億円に相当。
- 覚醒剤の国内押収量全体に占める水際押収量の割合は約97%（平成29年～令和3年累計）



注) その他とは、あへん、麻薬（ヘロイン、MDMA等）、向精神薬及び指定薬物をいう。令和4年の数値は速報値。令和元年は平成31年1月から令和元年12月を示す。

税関監視艇整備運航経費

事業概要

【目的】

近年の密輸事犯の巧妙化や多様化に対応した取締体制の整備などを図り、不正薬物・銃器等の社会悪物品、大量破壊兵器等のテロ関連物資の効果的な水際取締りを実施する。

【概要】

税関では、貨物の水際取締りを実施するため、税関監視艇を活用し、海港における漁船等を利用した洋上取引などの密輸行為への対処及び抑止、沖合に停泊中の外国貿易船に対する臨船、離島等における情報収集等の業務を遂行している。



洋上追尾、密輸事件への対処



不審事象や不審船舶の発見、船舶の動静監視



沖合に停泊中の外国貿易船に対する臨船



離島等における情報収集

税関監視艇整備運航経費

監視艇の配備状況

令和5年4月1日現在、全国に29艇を配備。

区分	大型監視艇	中型監視艇	小型監視艇
全長	38m程度	28m程度	20m程度
航行区域	沿海区域及び近海区域 (外国の領海を含まない)	沿海区域	平水区域及び 限定的な沿海区域
監視艇			
艇数	5艇	16艇	8艇

※航行区域

- 近海区域・・・東経175度、南緯11度、東経94度、北緯63度の線により囲まれた水域（船舶安全法施行規則第1条第8項）
- 沿海区域・・・概ね本邦、樺太本島及び朝鮮半島の各海岸から20海里以内の水域（船舶安全法施行規則第1条第7項）
- 平水区域・・・湖、川及び港内等の水域（船舶安全法施行規則第1条第6項）

税関監視艇整備運航経費

海港における密輸摘発事例

(事例1)

平成29年8月、横浜税関等は、関係機関と共同で、日本の東方沖で船籍不詳の船舶から受け取り茨城県内の港に陸揚げされた**覚醒剤 約475kg (末端価格：約300億円)**を発見、摘発した。



(事例2)

令和元年6月、東京税関等は、関係機関と共同で、日本の南方沖で船籍不詳の船舶から受け取り静岡県内の港に陸揚げされた**覚醒剤 約1,000kg (末端価格：約600億円)**を発見、摘発した。



(事例3)

令和元年12月、門司税関等は、関係機関と共同で、東シナ海洋上で船籍不詳の船舶から受け取り熊本県内の港に陸揚げされた**覚醒剤 約590kg (末端価格：約350億円)**を発見、摘発した。



(事例4)

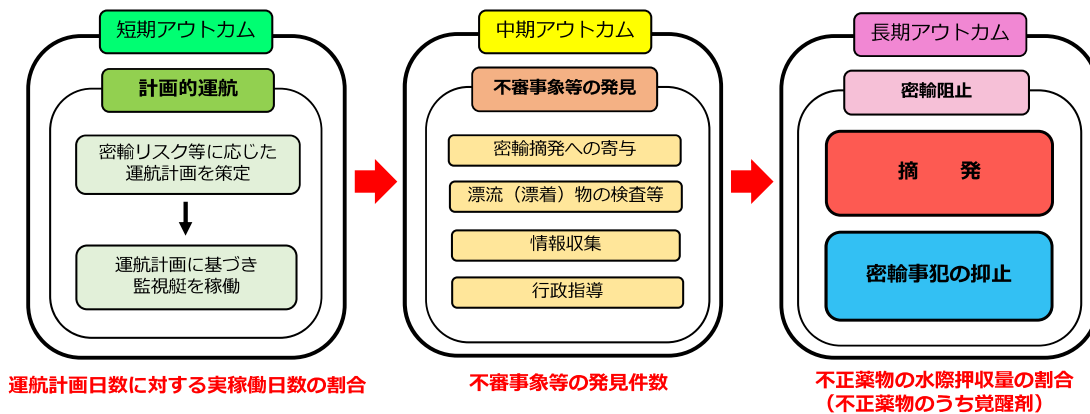
平成29年5月、門司税関等は、関係機関と共同で、東シナ海洋上で船籍不明の船舶から受け取り佐賀県唐津港に陸揚げされた**金地金 約206kg (約9億3千万円相当、脱税額7千4百万円)**を発見、摘発した。



税関監視艇整備運航経費

論点

① 設定した定量的なアウトカムは本事業の効果を図るものとして適当であるか



② 効果的・効率的な配備の適正化が図られているか

適正配備への取組み

- 密輸リスクの高い海域への重点配備
- 税関間の応援体制の構築による取締り体制の確保
- 20年経過を目安とした更新（代替建造）※法定耐用年数15年
- 基本的な仕様を定め、性能の過大化を防止 等

【参考】 配備の見直し状況等

3年度：中型監視艇更新時に配備替を実施

4年度：中型監視艇更新時に配備替を実施

5年度：中型監視艇の後継艇に大型監視艇の建造開始
(更新時に配備替を実施予定)

小型監視艇1艇の廃止

- ◆ 密輸リスクや取締環境の変化に応じて配備数、配備先等不断の見直しにより、適正配備に努めている
- ◆ 適切な仕様を検討するとともに、一般競争入札における競争性の確保を図る等コスト削減に努めている

税関監視艇整備運航経費

政策評価との関係

令和4年度財務省政策評価書（案）における政策目標

政策目標5-3

関税等の適正な賦課及び徴収、社会悪物品等の密輸阻止並びに税関手続における利用者利便の向上

施策 政5-3-2：社会悪物品等の密輸阻止

測定指標：定量的指標と目標値

政5-3-2-A-1：不正薬物の水際押収量の割合（過去5年の平均より増加）

測定指標：定性的指標と目標

政5-3-2-B-1：密輸事犯に対する水際取締りの厳正な実施



【本事業と政策評価との関係】

税関監視艇は、海港における漁船等を利用した洋上取引などの密輸行為への対処及び抑止、沖合に停泊中の外国貿易船に対する臨船、離島等における情報収集等の厳格な水際取締りを遂行する上で必要不可欠であり、上記測定指標には、税関監視艇を活用したことによる不正薬物の摘発実績を含むものである。そのため、本事業は「施策 政5-3-2：社会悪物品等の密輸阻止」に寄与している。

※政5-3-2-A-1については、目標値に対する実績値が確定していないことから、その把握後に評価を判定する。

政5-3-2-B-1については、「相当程度進展あり」との評定見込みとなっている。

事業番号

2023 - 財務 - 22 - 0022

令和5年度行政事業レビューシート

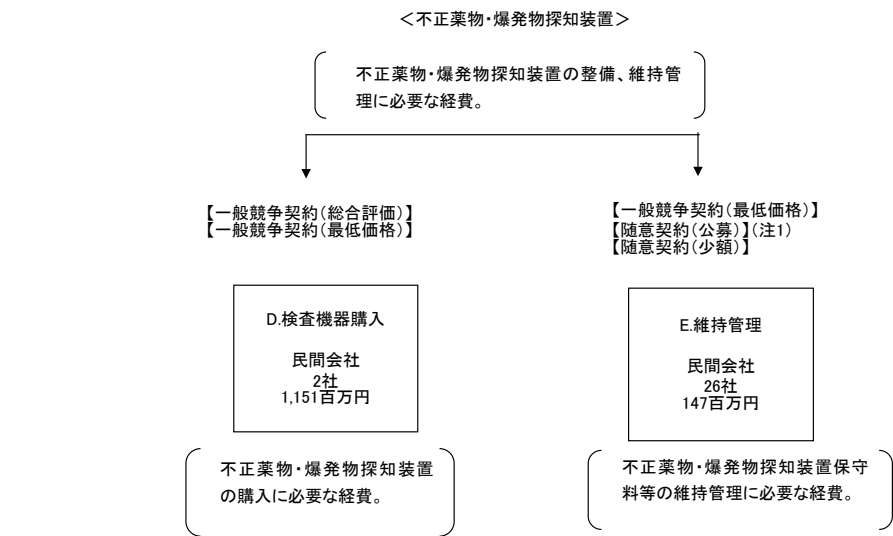
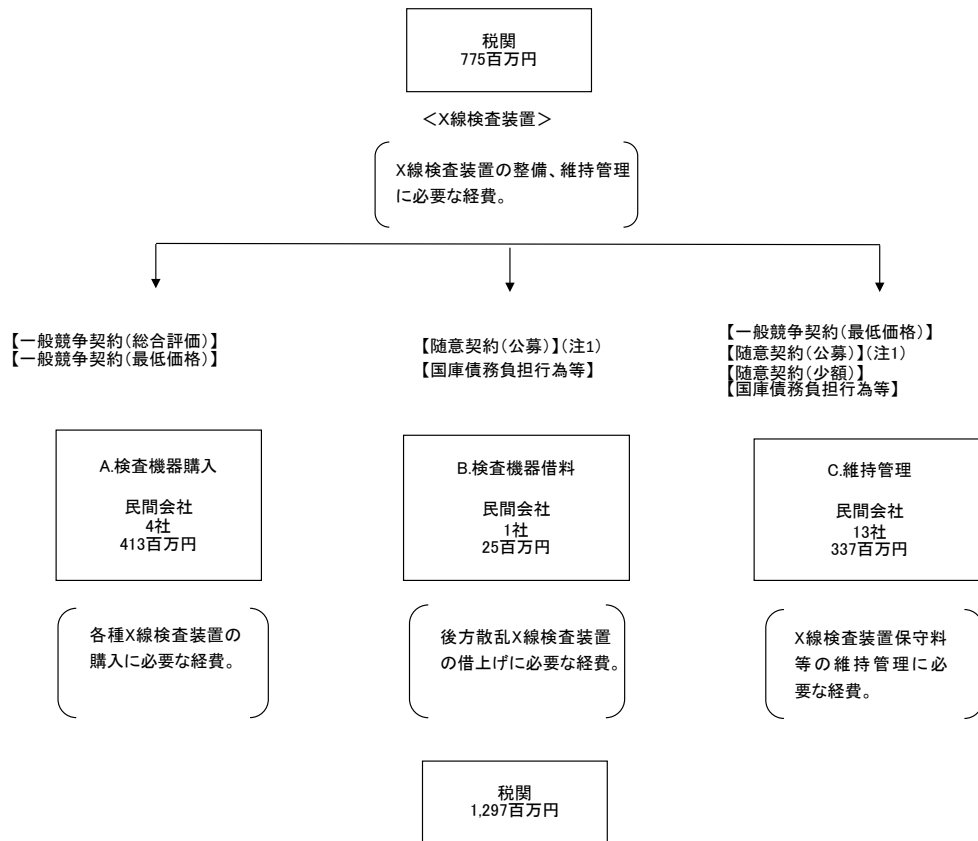
(財務省)

事業名	X線検査装置整備等経費			担当部局庁	関税局	作成責任者	
事業開始年度	昭55年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	監視課	監視課長 馬場 義郎	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	関税法(67条等)			関係する 計画、通知等	-		
政策	政策目標5:貿易の秩序維持と健全な発展			主要経費	その他の事項経費		
施策	政策目標5-3:関税等の適正な賦課及び徴収、社会悪物品等の密輸阻止並びに税関手続における利用者利便の向上						
政策体系・評価書URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/5/2022/evaluation/2022hyouka011.pdf https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/5/2023/analysis/2023burnseki11.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の密輸事犯の巧妙化、多様化に対応した取締体制の整備などを図ることにより、不正薬物や銃砲等の社会悪物品、大量破壊兵器等のテロ関連物資等の効果的な水際取締りを図る。 ・輸入申告時における申告外物品の発見等により、適正な関税等の賦課・徴収を図る。 ・検査機器を活用した迅速かつ的確な検査の実施により、輸出入通関の迅速化・円滑化を図る。 						
現状・課題 (5行程度以内)	<p>国内で乱用されている不正薬物等は、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、税関における令和4年の不正薬物全体の摘発件数は1,044件と前年比25%増加しており、押収量は昨年に比べ減少したものの、7年連続で1トンを超えている。また、覚醒剤の摘発件数は300件と前年比約3.2倍に増加、押収量は約567キロと前年比44%減少したが、これは薬物乱用者の通常使用量で約1,892万回分、末端価格にして約335億円に相当し、我が国への不正薬物の流入が極めて深刻な状況となっている。このような中、輸入貨物や訪日外国人旅行者数等が増加しており、X線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置を活用した水際の効果的・効率的な取締りが極めて重要となっている。</p>						
事業概要 (5行程度以内)	<p>X線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置は、不正薬物や銃砲等の社会悪物品、大量破壊兵器等のテロ関連物資等の密輸事犯に的確かつ迅速に対応するため配備しているものであり、輸出入される商業貨物、出入国旅客等の携帯品及び国際郵便物等の検査対象貨物を破壊することなく、隠匿された不正薬物等の有無を的確かつ迅速に確認するために活用している。</p>						
事業概要URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/mof_budget/review/2023/2023zaimu220022shiryo.pdf						
実施方法	直接実施						
補助率等	-						
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	1,436	1,280	919	841	1,562
		補正予算(B)	250	1,454	891	1,273	
		令和5年度第1次補正予算				1,273	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	617	250	1,545	825	-
		翌年度へ繰越し(D)	▲ 250	▲ 1,545	▲ 825	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	2,053	1,439	2,530	2,939	1,562
		執行額(G)	1,633	1,393	2,072		
		執行率(%) =(G)/(F)	80%	97%	82%		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	97%	51%	114%				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	税関業務費			令和4年度予算から令和5年度予算における主な減額理由は、X線画像検証経費が4年度限りの経費であったこと等によるもの。		
	(目)	税関業務特別庁費	841	1,562	令和5年度予算から令和6年度要求における主な増額理由は、X線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置の整備経費の増によるものである。		
		その他	0	0			
	計(A)	841	1,562	「重要政策推進枠」1,060			

活動内容① (アクティビティ)		X線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置を活用するための整備、維持管理								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		機器の計画的かつ効果的・効率的な配備・活用に努める	X線検査装置の設置台数	活動実績	台	282	288	290	-	-
				当初見込み	台	282	287	290	299	-
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) 本指標には、X線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置を活用したことによる申告外物品の発見や不正薬物の摘発実績が含まれており、本事業の目的である「効果的な水際取締り」、「適正な関税等の賦課・徴収」、「輸出入通関の迅速化・円滑化」に寄与するものであるため。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度	
		X線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置による非違発見件数を前年度より向上させる。	貨物の輸出入検査等における非違発見件数	成果実績	件	2,120	1,945	2,100	-	
				目標値	件	2,340	2,120	1,945	2,100	
				達成度	%	90.6	91.7	108	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典：関税局監視課調べ								
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり) 国内で乱用されている不正薬物のうち、覚醒剤については、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、X線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置の活用等を通じて、税関においてより多くの密輸を阻止できているものと類推されるため長期アウトカムとして設定。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 14年度	
		過去5年の平均より増加	不正薬物の水際押収量の割合(不正薬物のうち覚醒剤) (注)国内全押収量に占める税関関与分の割合。関係機関による実績等外的要因による変動が大きいため、当該年を含めた過去5年間の平均値を記載。	成果実績	%	97.9	96.8	97.6	-	
				目標値	%	98.7	98.5	98.1	100	
				達成度	%	99.2	98.3	99.5	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典：関税局監視課調べ								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								

活動内容② (アクティビティ)		X線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置を活用するための整備、維持管理								
↓										
活動目標及び活動実績② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		機器の計画的かつ効果的・効率的な配備・活用に努める	不正薬物・爆発物探知装置の設置台数	活動実績 当初見込み	台	148	156	176	-	-
					台	148	156	176	197	-
↓		成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) 本指標には、X線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置を活用したことによる申告外物品の発見や不正薬物の摘発実績が含まれており、本事業の目的である「効果的な水際取締り」、「適正な関税等の賦課・徴収」、「輸出入通関の迅速化・円滑化」に寄与するものであるため。								
成果目標及び成果実績②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度	
		X線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置による非違発見件数を前年度より向上させる。	貨物の輸出入検査等における非違発見件数	成果実績	件	2,120	1,945	2,100	-	
				目標値	件	2,340	2,120	1,945	2,100	
達成度	%	90.6	91.7	108	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典：関税局監視課調べ								
↓		成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり) 国内で乱用されている不正薬物のうち、覚醒剤については、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、X線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置の活用等を通じて、税関においてより多くの密輸を阻止できているものと類推されるため長期アウトカムとして設定。								
成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 14年度	
		過去5年の平均より増加	不正薬物の水際押収量の割合(不正薬物のうち覚醒剤) (注)国内全押収量に占める税関関与分の割合。関係機関による実績等外的要因による変動が大きい場合、当該年を含めた過去5年間の平均値を記載。	成果実績	%	97.9	96.8	97.6	-	
				目標値	%	98.7	98.5	98.1	100	
達成度	%	99.2	98.3	99.5	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典：関税局監視課調べ								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等	名称	-								
	URL	-								
	該当箇所	-								
事業所管部局による点検・改善										
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・短期アウトカムである、令和4年度におけるX線検査装置及び不正薬物・爆発物探知装置による非違発見件数は、2,100件となっており、成果目標である前年度の非違発見件数と比べ、増加しており目標を達成している。 ・長期アウトカムである平成30年～令和4年における我が国の不正薬物の押収量に占める水際押収量の割合(不正薬物のうち覚醒剤)は97.6%と、水際の摘発が大半を占めており、効果的な水際取締りが図られている。 ・本装置は、商業貨物、旅客の携帯品、国際郵便物等の検査対象貨物を破壊することなく、隠匿された不正薬物等の有無を的確かつ迅速に確認するために必要なものであり、優先度が高い事業である。 ・機器の整備、更新にあたっては、法定耐用年数を超える年数を標準使用期間と定め、当該期間を更新の一つの目安としつつ、不具合の状況及び稼働状況並びに取締りの必要性等を総合的に勘案し、更新対象の絞り込みを行い、過度な仕様とならないよう配備場所の状況に基づき仕様を決定した上で、予算の効率的な執行に努めている。また、一般競争入札を実施することにより、競争性の確保に努めている。 						目標年度における効果測定に関する評価(令和6年度実施)		
改善の 方向性		引き続き、最新の技術動向を踏まえるとともに、稼働状況等の的確な把握を行い、機器の計画的かつ効果的・効率的な配備・活用に努める。また、故障等による保守費用・期間も考慮の上、法定耐用年数にとらわれず、計画的かつ効率的な更新に努める。								

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



(注1) 検査機器借料の「随意契約(公募)」については、後方散乱X線検査装置の賃貸借を実施できる者がいないか確認を行ったものである。
 維持管理の「随意契約(公募)」については、メーカー以外に機器等の修繕業務等を実施できる者がいないか確認を行ったものである。

(注2) 各ブロックごとに百万円未満四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載 する。費目と使途の双方で実情が 分かるように記載)	A.			B.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	物品購入	株式会社IH検査計測 (X線検査装置の購入)	262	機器借料	三菱オートリース株式会社 (X線検査装置に係るリース契約)	25	
	計		262	計		25	
	C.			D.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	定期保守	株式会社IH検査計測 (X線検査装置の定期保守点検)	166	物品購入	株式会社日立ハイテクソリューションズ (不正薬物・爆発物探知装置の購入)	1,012	
	随時保守	株式会社IH検査計測 (X線検査装置の故障修繕等)	27				
	役務	株式会社IH検査計測 (X線検査装置の画像検証等)	25				
	計		218	計		1,012	
E.			F.				
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)		
定期保守	株式会社日立ハイテクソリューションズ (不正薬物・爆発物探知装置の定期保守点検)	66					
随時保守	株式会社日立ハイテクソリューションズ (不正薬物・爆発物探知装置の故障修繕等)	20					
物品購入	株式会社日立ハイテクソリューションズ (消耗品の購入)	0.5					
役務	株式会社日立ハイテクソリューションズ (不正薬物・爆発物探知装置の設置場所調査)	0.2					
計		86.7	計		0		
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社IH検査計測	4010701000913	出力可変式X線検査装置の調達	191	一般競争契約 (最低価格)	2	86.9%	
2	株式会社IH検査計測	4010701000913	出力固定式X線検査装置の調達	58	一般競争契約 (最低価格)	3	97%	
3	株式会社IH検査計測	4010701000913	出力固定式X線検査装置の調達	13	一般競争契約 (最低価格)	5	79.3%	
4	イービストレード株式会社	6010001068278	車載式X線貨物検査装置の調達	56	一般競争契約 (総合評価)	2	65.5%	
5	日本エアロスペース株式会社	5010401053632	3次元画像解析X線CTスキャン 検査装置の調達	55	一般競争契約 (最低価格)	2		
6	株式会社インダ	9130001005893	低出力X線検査装置の調達	40	一般競争契約 (最低価格)	2	82.4%	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三菱オートリース株式会社	2010401028728	車載式後方散乱X線検査装置の賃貸 借(3年度国庫債務負担行為)	23	国庫債務負担 行為等	-	-	
2	三菱オートリース株式会社	2010401028728	車載式後方散乱X線検査装置の賃貸 借(4年度国庫債務負担行為)	2	随意契約(公募)	-		

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社IH検査計測	4010701000913	3次元画像解析X線CTスキャン検査装置保守	26	随意契約(公募)	-		
2	株式会社IH検査計測	4010701000913	X線画像検証	24	一般競争契約 (最低価格)	3	78.1%	
3	株式会社IH検査計測	4010701000913	X線検査装置の定期保守点検	24	随意契約(公募)	-		
4	株式会社IH検査計測	4010701000913	X線検査装置の定期保守点検 (30年度国庫債務負担行為)	21	国庫債務負担行為等	-		
5	株式会社IH検査計測	4010701000913	X線検査装置の定期保守点検等 (50件)	123				
6	イービストレード株式会社	6010001068278	X線検査装置の定期保守点検	10	随意契約(公募)	-		
7	イービストレード株式会社	6010001068278	X線検査装置の定期保守点検 (2年度国庫債務負担行為)	5	国庫債務負担行為等	-		
8	イービストレード株式会社	6010001068278	X線検査装置の定期保守点検	4	随意契約(公募)	-		
9	イービストレード株式会社	6010001068278	X線検査装置の定期保守点検等 (17件)	17				
10	加賀ソルネット株式会社	1010001087332	X線検査装置の定期保守点検 (2年度国庫債務負担行為)	5	国庫債務負担行為等	-		
11	加賀ソルネット株式会社	1010001087332	X線検査装置の定期保守点検 (元年度国庫債務負担行為)	4	国庫債務負担行為等	-		
12	加賀ソルネット株式会社	1010001087332	X線検査装置の定期保守点検 (2年度国庫債務負担行為)	3	国庫債務負担行為等	-		
13	加賀ソルネット株式会社	1010001087332	X線検査装置の定期保守点検(2年度 国庫債務負担行為)等(12件)	14				
14	東芝インフラシステムズ株式会社	2011101014084	X線検査装置の定期保守点検	17	随意契約(公募)	-		
15	東芝インフラシステムズ株式会社	2011101014084	X線検査装置の定期保守点検	4	随意契約(公募)	-		
16	Smiths Detection Germany GmbH	5700150015680	X線検査装置の定期保守点検	3	随意契約(公募)	-		
17	Smiths Detection Germany GmbH	5700150015680	X線検査装置の定期保守点検	2	随意契約(公募)	-		
18	Smiths Detection Germany GmbH	5700150015680	X線検査装置の定期保守点検	2	随意契約(公募)	-		
19	Smiths Detection Germany GmbH	5700150015680	X線検査装置の定期保守点検等 (9件)	6				
20	日本エアロスペース株式会社	5010401053632	X線検査装置の定期保守点検	2	随意契約(公募)	-		
21	日本エアロスペース株式会社	5010401053632	X線検査装置の定期保守点検	2	一般競争契約 (最低価格)	1		
22	日本エアロスペース株式会社	5010401053632	X線検査装置の定期保守点検	2	随意契約(公募)	-		
23	日本エアロスペース株式会社	5010401053632	X線検査装置の定期保守点検等 (4件)	6				
24	NECネットエスアイ株式会社	6010001135680	X線検査装置の定期保守点検 (4年度国庫債務負担行為)	6	随意契約(公募)	-		
25	株式会社イシダ	9130001005893	X線検査装置の定期保守点検 (元年度国庫債務負担行為)	1	国庫債務負担行為等	-		
26	株式会社イシダ	9130001005893	X線検査装置の随時保守点検等 (15件)	2				
27	帝國繊維株式会社	7010001034840	X線検査装置の定期保守点検	0.9	随意契約(少額)	-		
28	帝國繊維株式会社	7010001034840	X線検査装置の定期保守点検	0.7	随意契約(少額)	-		
29	帝國繊維株式会社	7010001034840	X線検査装置の定期保守点検	0.5	随意契約(少額)	-		
30	株式会社システムブレイン	7430001007457	X線検査装置の定期保守点検	0.9	随意契約(少額)	-		

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日立ハイテクノリレーションズ	3010401035434	据置式不正薬物・爆発物探知装置の調達	524	一般競争契約 (最低価格)	1		
2	株式会社日立ハイテクノリレーションズ	3010401035434	車載式不正薬物・爆発物探知装置の調達	305	一般競争契約 (総合評価)	1		
3	株式会社日立ハイテクノリレーションズ	3010401035434	据置式不正薬物・爆発物探知装置の調達	183	一般競争契約 (最低価格)	1		
4	株式会社エス・ティ・ジャパン	2010001038268	爆発物・不正薬物探知装置の調達	139	一般競争契約 (最低価格)	1		

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日立ハイテクノリユーションズ	3010401035434	不正薬物・爆発物探知装置の定期保守点検	13	随意契約(公募)	-		
2	株式会社日立ハイテクノリユーションズ	3010401035434	不正薬物・爆発物探知装置の定期保守点検	10	随意契約(公募)	-		
3	株式会社日立ハイテクノリユーションズ	3010401035434	不正薬物・爆発物探知装置の定期保守点検	9	随意契約(公募)	-		
4	株式会社日立ハイテクノリユーションズ	3010401035434	不正薬物・爆発物探知装置の定期保守点検	9	随意契約(公募)	-		
5	株式会社日立ハイテクノリユーションズ	3010401035434	不正薬物・爆発物探知装置の定期保守点検	7	随意契約(公募)	-		
6	株式会社日立ハイテクノリユーションズ	3010401035434	不正薬物・爆発物探知装置の定期保守点検	6	随意契約(公募)	-		
7	株式会社日立ハイテクノリユーションズ	3010401035434	不正薬物・爆発物探知装置の定期保守点検	5	随意契約(公募)	-		
8	株式会社日立ハイテクノリユーションズ	3010401035434	不正薬物・爆発物探知装置の随時保守点検	5	随意契約(公募)	-		
9	株式会社日立ハイテクノリユーションズ	3010401035434	不正薬物・爆発物探知装置の定期保守点検	3	随意契約(公募)	-		
10	株式会社日立ハイテクノリユーションズ	3010401035434	不正薬物・爆発物探知装置の定期保守点検	3	随意契約(公募)	-		
11	株式会社日立ハイテクノリユーションズ	3010401035434	不正薬物・爆発物探知装置の随時保守点検等(40件)	16				
12	株式会社エス・ティ・ジャパン	2010001038268	爆発物・不正薬物探知装置の定期保守点検	32	一般競争契約(最低価格)	1		
13	株式会社エス・ティ・ジャパン	2010001038268	ワイブ材の購入	1	随意契約(少額)	-		
14	株式会社エス・ティ・ジャパン	2010001038268	分析試薬の購入	0.2	随意契約(少額)	-		
15	株式会社エス・ティ・ジャパン	2010001038268	分析試薬の購入等(6件)	0.7				
16	株式会社IH検査計測	4010701000913	爆発物・不正薬物探知装置の定期保守点検	9	一般競争契約(最低価格)	1		
17	株式会社IH検査計測	4010701000913	爆発物・不正薬物探知装置の随時保守点検	1	随意契約(少額)	-		
18	株式会社IH検査計測	4010701000913	爆発物・不正薬物探知装置の随時保守点検等(23件)	7				
19	帝國繊維株式会社	7010001034840	爆発物・不正薬物探知装置の定期保守点検	2	一般競争契約(最低価格)	1		
20	帝國繊維株式会社	7010001034840	ワイブ材の購入等(2件)	2				
21	小津産業株式会社	8010001039269	ワイブ材の購入	1	随意契約(少額)	-		
22	小津産業株式会社	8010001039269	ワイブ材の購入(7件)	2				
23	株式会社大同商会	7290801005451	ヘリウムガスの購入	0.1	随意契約(少額)	-		
24	株式会社大同商会	7290801005451	ヘリウムガスの購入等(11件)	0.3				
25	株式会社神戸サンソ	5140001002852	ヘリウムガスの購入	0.4	随意契約(少額)	-		
26	名古屋興酸株式会社	6180001008985	ヘリウムガスの購入	0.1	随意契約(少額)	-		
27	名古屋興酸株式会社	6180001008985	ヘリウムガスの購入等(8件)	0.2				
28	株式会社センダガス	4030001042134	ヘリウムガスの購入	0	随意契約(少額)	-		
29	株式会社センダガス	4030001042134	ヘリウムガスの購入(9件)	0.2				
30	株式会社オカノ	4360001000637	ヘリウムガスの購入	0.3	随意契約(少額)	-		
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

(注)落札率については、同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため記載していないものがある。

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	B	三菱オートリース株式会社	2010401028728	車載式後方散乱X線検査装置の賃貸借	24	随意契約(公募)	-		
2	C	NECネットエスアイ株式会社	6010001135680	車載式X線貨物検査装置の定期保守点検	17	随意契約(公募)	-		
3	C	株式会社IH検査計測	4010701000913	X線検査装置の定期保守点検	3	一般競争契約(最低価格)	5	79.3%	
4	C	加賀ソルネット株式会社	1010001087332	X線検査装置の定期保守点検	2	随意契約(公募)	-		

X線検査装置整備等経費

- 不正薬物や銃砲等の社会悪物品、大量破壊兵器等のテロ関連物品等の密輸事犯に的確かつ迅速に対応するため配備している。
- 輸入申告時における申告外物品の発見等により、適正な関税等の賦課・徴収を図る。
- 輸出入される商業貨物、出入国旅客等の携帯品及び国際郵便物等の検査対象貨物を破壊することなく、隠匿された不正薬物等の有無を的確かつ迅速に確認するために活用している。

< X線検査装置 >

▼ 固定式X線検査装置



▼ 移動式X線検査装置



< 不正薬物・爆発物探知装置(※) >

▼ 据置型不正薬物・爆発物探知装置



▼ 車載型不正薬物・爆発物探知装置



※ 貨物や携帯品の表面を拭き取り、採取した検体をイオン化し、質量を分析することで外装に付着した覚醒剤等、不正薬物及び爆発物の微粒子を短時間で探知することができる機器。

事業番号

2023 - 財務 - 22 - 0023

令和5年度行政事業レビューシート

(財務省)

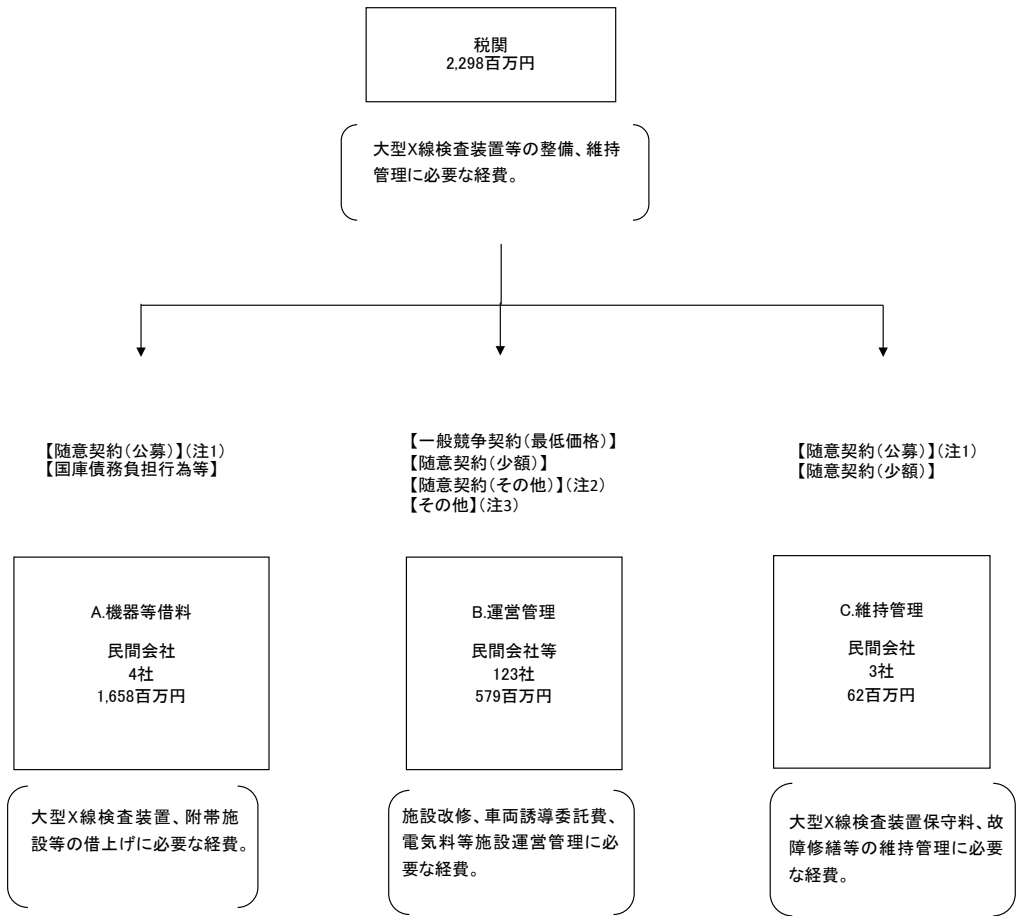
事業名	大型X線検査装置整備等経費			担当部局庁	関税局	作成責任者	
事業開始年度	平成12年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	監視課	監視課長 馬場 義郎	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	関税法(67条等)			関係する 計画、通知等	-		
政策	政策目標5:貿易の秩序維持と健全な発展			主要経費	その他の事項経費		
施策	政策目標5-3:関税等の適正な賦課及び徴収、社会悪物品等の密輸阻止並びに税関手続における利用者利便の向上						
政策体系・評価書URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/5/2022/evaluation3/2022hyouka011.pdf https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/5/2023/analysis/2023burnseki11.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> 近年の密輸事犯の巧妙化、多様化に対応した取締体制の整備などを図ることにより、不正薬物や銃砲等の社会悪物品、大量破壊兵器等のテロ関連物資等の効果的な水際取締りを図る。 輸入申告時における申告外物品の発見等により、適正な関税等の賦課・徴収を図る。 検査機器を活用した迅速かつ的確な検査の実施により、国際物流の迅速化・円滑化を図る。 						
現状・課題 (5行程度以内)	<p>国内で乱用されている不正薬物等は、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、税関における令和4年の不正薬物全体の摘発件数は1,044件と前年比25%増加しており、押収量は昨年に比べ減少したものの、7年連続で1トンを超えている。また、覚醒剤の摘発件数は300件と前年比約3.2倍に増加、押収量は約567キロと前年比44%減少したが、これは薬物乱用者の通常使用量で約1,892万回分、末端価格にして約335億円に相当し、我が国への不正薬物の流入が極めて深刻な状況となっている。</p> <p>このような中、海上貨物の取り扱いが急増しており、大型X線検査装置を活用した水際の効果的・効率的な取締りが極めて重要となっている。</p>						
事業概要 (5行程度以内)	<p>大型X線検査装置は、コンテナ貨物、自動車やモーターボート、大型機械等の貨物に対する水際取締り及び物流の円滑化の両立を図るため配備しているものであり、通常のX線検査装置では透過することができない検査対象貨物を破壊することなく、隠匿された不正薬物等の有無を的確かつ迅速に確認するために活用している。</p>						
事業概要URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/mof_budget/review/2023/2023zaimu220023shiryo.pdf						
実施方法	直接実施						
補助率等	-						
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	2,187	2,301	2,753	2,789	2,842
		補正予算(B)	-	229	386	155	
		令和5年度第1次補正予算				155	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	76	128	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	▲76	▲128	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	2,187	2,454	3,087	3,072	2,842
		執行額(G)	2,069	2,222	2,298		
		執行率(%) =(G)/(F)	95%	91%	74%		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	95%	88%	73%				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	税関業務費			令和4年度予算から令和5年度予算における主な増額理由は、大型X線検査装置の借料が増加したことによるもの。		
	(目)	税関業務特別庁費	2,789	2,842	令和5年度予算から令和6年度要求における主な増額理由は、コンテナ貨物放射線検出器整備経費の増によるものである。		
		その他	0	0			
	計(A)	2,789	2,842	「重要政策推進枠」187			

活動内容① (アクティビティ)		大型X線検査装置を活用するための整備、維持管理								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		機器の計画的かつ効果的・効率的な配備・活用に努める	大型X線検査装置の設置台数	活動実績	台	16	16	16	-	-
				当初見込み	台	16	16	16	16	15
↓										
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		本指標には、大型X線検査装置を活用したことによる申告外物品の発見や不正薬物の摘発実績が含まれており、本事業の目的である「効果的な水際取締り」、「適正な関税等の賦課・徴収」、「国際物流の迅速化・円滑化」に寄与するものであるため。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度	
		大型X線検査装置による非違発見件数を前年度より向上させる	大型X線検査装置による非違発見件数	成果実績	件	677	611	774	-	
				目標値	件	795	677	611	774	
				達成度	%	85.2	90.3	126.7	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典: 関税局監視課調べ								
↓										
成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		国内で乱用されている不正薬物のうち、覚醒剤については、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、大型X線検査装置の活用等を通じて、税関においてより多くの密輸を阻止できているものと類推されるため本事業の目的である「効果的な水際取締り」の長期アウトカムとして設定。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 14年度	
		過去5年の平均より増加	不正薬物の水際押収量の割合(不正薬物のうち覚醒剤) (注)国内全押収量に占める税関関与分の割合。関係機関による実績等外的要因による変動が大きいため、当該年を含めた過去5年間の平均値を記載。	成果実績	%	97.9	96.8	97.6	-	
				目標値	%	98.7	98.5	98.1	100	
				達成度	%	99.2	98.3	99.5	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典: 関税局監視課調べ 税関内では、出港前報告制度により入手する事前情報等の各種情報を活用した検査対象貨物の選定業務の実施や摘発事例及び摘発時画像の共有を通じた職員の画像解析能力向上を通じて、検査の効果的・効率的な実施を進めているところ、結果としてこれらの取組みは本事業の目的のひとつである「効果的な水際取締り」に寄与している。								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								

活動内容② (アクティビティ)		大型X線検査装置を活用するための整備、維持管理									
↓											
活動目標及び活動実績② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		機器の計画的かつ効果的・効率的な配備・活用に努める	大型X線検査装置の設置台数	活動実績 当初見込み	台	16	16	16	-	-	
					台	16	16	16	16	15	
↓		成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) 本指標には、大型X線検査装置を活用したことによる申告外物品の発見や不正薬物の摘発実績が含まれており、本事業の目的である「効果的な水際取締り」、「適正な関税等の賦課・徴収」、「国際物流の迅速化・円滑化」に寄与するものであるため。									
成果目標及び成果実績②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度		
		大型X線検査装置による非違発見件数を前年度より向上させる	大型X線検査装置による非違発見件数	成果実績	件	677	611	774	-		
				目標値	件	795	677	611	774		
				達成度	%	85.2	90.3	126.7	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典: 関税局監視課調べ									
↓		成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり) 大型X線検査装置の効果的・効率的な活用が、非違の発見に加え、検査時間を大幅に短縮させることに寄与するところ、本装置の効果的・効率的な配備が貿易円滑化に対し重要であるとの考えから、本事業の目的である「国際物流の迅速化・円滑化」の長期アウトカムとして設定。									
成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 -年度		
		9割以上を維持	全国の外資コンテナ取扱個数に占める大型X線検査装置を配備した港の外資コンテナ取扱個数の割合	成果実績	%	90.1	91	91.5	-		
				目標値	%	90	90	90	90		
				達成度	%	100.1	101.1	101.7	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典: 港湾統計(国土交通省) なお、令和4年度の成果実績については、港湾統計の集計結果が揃っている令和4年4月から8月までの期間の割合を記載している。 税関内では、出港前報告制度により入手する事前情報等の各種情報を活用した検査対象貨物の選定業務の実施や摘発事例及び摘発時画像の共有を通じた職員の画像解析能力向上を通じて、検査の効果的・効率的な実施を進めているところ、結果としてこれらの取組みは本事業の目的のひとつである「国際物流の迅速化・円滑化」に寄与している。									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由									
		-									
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由									
		-									
		名称	-								
		URL	-								
		該当箇所	-								

事業所管部局による点検・改善												
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・短期アウトカムである令和4年度における大型X線検査装置による非違発見件数は、774件となり、成果目標である前年度の非違発見件数と比べ、増加しており目標を達成している。 ・長期アウトカムである平成30年～令和4年における我が国の不正薬物の押収量に占める水際押収量の割合（不正薬物のうち覚醒剤）は97.6%と、水際での摘発が大半を占めている中、全国の外資コンテナ取扱個数に占める本装置を配備した港の取扱個数の割合も9割を維持できており、効果的な水際取締り、適正な関税等の賦課・徴収、国際物流の迅速化・円滑化が図られている。 ・本装置は、主にコンテナ等の大型貨物に対する水際取締り及び物流の円滑化の両立を図るため配備しているものであり、隠匿手口が巧妙化する中、通常のX線検査装置では透過することができない検査対象貨物を破壊することなく、的確かつ迅速に検査するために必要なものであり、優先度が高い事業である。 ・機器の更新の際には、配備場所の状況を踏まえた上で仕様を決定した上で、予算の効率的な執行に努めている。また、一般競争入札を実施することにより、競争性の確保に努めている。 							目標年度における効果測定に関する評価（令和6年度実施）			
改善の方向性		今後、本装置による取締りの効果について不断の検証等を行うとともに、機器の更新時期に合わせて検査を必要とする貨物量の多い港への最適な配備となっているかの確認等を通じて、本装置の効果的・効率的な配備・運用に努める。										
外部有識者の所見												
外部有識者による点検対象外である。												
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見												
事業内容の一部改善		引き続き、コスト削減に努めつつ、検査の効果的・効率的な実施を進めることにより、円滑な通関と効率的な検査体制の両立に努める。また、設定した指標により事業の効果を適切に評価し、本事業が高い水準で維持されるよう努める。										
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況												
縮減		執行実績を踏まえた保守経費の削減を反映した。（反映額▲10百万円）										
過去に受けた指摘事項と対応状況		公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ										
		<p>【令和4年秋の年次公開検証（秋のレビュー）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 近年、密輸手口が多様化・巧妙化、海上貨物の取扱も急増しており、大型X線検査装置を活用した水際での効果的・効率的な取締りが益々重要となっている。こうした中、密輸の取締りを行う事業の性質上、情報の開示が難しい部分はあるが、本装置による取締りの効果について不断な検証及び検証結果の反映が重要である。その際、大型X線検査の配備とともにその他の検査体制も含めて、さらなる効果的・効率的な配備・運用に努めるべき。 ○ 本事業の目的の一つとして「貿易円滑化の推進」も掲げられている中、一連の検査時間の効率化など、当該目的への効果についても、他の事業も参考にしつつ、定性的なものも含めたアウトカム指標を設定し適切に検証すべき。 ○ 検査の効果的・効率的な実施に当たっては、X線画像の解析を行う職員の資質・ノウハウに加え、AI等の先進技術の活用も有用と考えられることから、海外の事例も研究しつつ、こうした技術の導入を含む検査の質の向上について、不断の取組を行うべき。 										
		上記への対応状況										
		<ul style="list-style-type: none"> ○ 現状、機器の活用状況の把握及び分析、新たな機器の情報収集や検証などを踏まえた評価等を実施しているところ、引き続き不断の見直しを行い、効果的・効率的な配備・運用に努める。 ○ 大型X線検査装置を使用することで、従来約2時間を要していたコンテナ貨物の検査が約10分で検査ができることとなるため、外資コンテナ取扱個数の多い港への本装置の配備が貿易円滑化に寄与すると考えられることから、全国の外資コンテナ取扱個数に占める大型X線検査装置を配備した港の外資コンテナ取扱個数の割合を「貿易円滑化の推進」にかかる指標として設定する。 ○ 引き続き、現地への職員派遣や海外調査の実施等を通じて海外の先進的取組の把握に努め、有用な技術や海外事例があれば導入を検討し、検査の質の向上について不断の取組を行う。 										
		その他の指摘事項										
		-										
上記への対応状況												
-												
備考												
-												
関連する過去のレビューシートの事業番号												
平成23年度	36											
平成24年度	1											
平成25年度	30											
平成26年度	29											
平成27年度	28											
平成28年度	26											
平成29年度	26											
平成30年度	28											
令和元年度	財務省	-			0028							
令和2年度	財務省				0029							
令和3年度	2021	財務	20		0025							
令和4年度	2022	財務	21		0028							

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



(注1) 機器等借料の「随意契約(公募)」については、導入時に一般競争入札を行っているが、リース期間の再リース契約等について、「公募」を行ったものである。
維持管理の「随意契約(公募)」については、機器等の修繕業務等を「公募」でメーカー以外に対応できる者がいないか確認を行ったものである。

(注2) 運営管理の「随意契約(その他)」については、電気の契約について最終保障供給契約を締結したものである。

(注3) 運営管理の「その他」については、会計法第29条の12の規定に基づき、翌年度以降にわたり、電気通信役務等について、その供給又は提供を受ける契約を締結したものである。

(注4) 各ブロックごとに百万円未満四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載 する。費目と使途の双方で実情が 分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	機器借料	株式会社IHIファイナンスサポート (既存機器に係るリース契約)	1,094	物品購入	ポニー工業株式会社 (放射性物質検知装置の購入)	76
				役務	ポニー工業株式会社 (放射化物取出し作業)	7
				物品撤去	ポニー工業株式会社 (放射性物質検知装置の撤去)	1
計		1,094	計		84	
C.			D.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
点検保守	東芝電力放射線テクノサービス株式会社 (放射性物質検知装置の点検及び校正)	43				
計		43	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約(2年度国庫債務負担行為)	142	国庫債務負担行為等	-	-	
2	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約(3年度国庫債務負担行為)	141	国庫債務負担行為等	-	-	
3	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約(2年度国庫債務負担行為)	140	国庫債務負担行為等	-	-	
4	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約(3年度国庫債務負担行為)	136	国庫債務負担行為等	-	-	
5	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約(30年度国庫債務負担行為)	130	国庫債務負担行為等	-	-	
6	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約(30年度国庫債務負担行為)	129	国庫債務負担行為等	-	-	
7	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約(30年度国庫債務負担行為)	127	国庫債務負担行為等	-	-	
8	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約(元年度国庫債務負担行為)	81	国庫債務負担行為等	-	-	
9	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約(2年度国庫債務負担行為)	29	国庫債務負担行為等	-	-	
10	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約(3年度国庫債務負担行為)	27	国庫債務負担行為等	-	-	
11	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約	9	随意契約(公募)	-	-	
12	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	機器のリース契約(4年度国庫債務負担行為)	3	随意契約(公募)	-	-	
13	三菱HCキャピタル株式会社	4010001049866	機器のリース契約(4年度国庫債務負担行為)	140	随意契約(公募)	-	-	
14	三菱HCキャピタル株式会社	4010001049866	機器のリース契約(4年度国庫債務負担行為)	138	随意契約(公募)	-	-	
15	三菱HCキャピタル株式会社	4010001049866	機器のリース契約(4年度国庫債務負担行為)	119	随意契約(公募)	-	-	
16	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	機器のリース契約(2年度国庫債務負担行為)	87	国庫債務負担行為等	-	-	
17	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	機器のリース契約(2年度国庫債務負担行為)	18	国庫債務負担行為等	-	-	
18	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	機器のリース契約(3年度国庫債務負担行為)	60	国庫債務負担行為等	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ポニー工業株式会社	7120001089337	放射性物質検知装置の購入	76	一般競争契約 (最低価格)	2	78.1%	
2	ポニー工業株式会社	7120001089337	放射化物取出し作業	7	一般競争契約 (最低価格)	2		
3	ポニー工業株式会社	7120001089337	放射性物質検知装置の撤去	1	随意契約(少額)	-		
4	ゼロワットパワー株式会社	1040001089656	電気料	26	一般競争契約 (最低価格)	2		
5	ゼロワットパワー株式会社	1040001089656	電気料	14	一般競争契約 (最低価格)	2		
6	ゼロワットパワー株式会社	1040001089656	電気料	7	一般競争契約 (最低価格)	2		
7	株式会社ニシケン	5120101037296	施設修繕費	38	一般競争契約 (最低価格)	19	76%	
8	株式会社イー・アール	8050001025728	車両誘導等業務委託	19	一般競争契約 (最低価格)	4		
9	株式会社イー・アール	8050001025728	車両誘導等業務委託	14	一般競争契約 (最低価格)	4		
10	太平洋設備株式会社	8460001001068	施設修繕費	26	一般競争契約 (最低価格)	1		
11	近畿ビルサービス株式会社	1120101030783	車両誘導等業務委託	17	一般競争契約 (最低価格)	4		
12	近畿ビルサービス株式会社	1120101030783	車両誘導等業務委託	7	一般競争契約 (最低価格)	2		
13	関西電力送配電株式会社	6120001220018	電気料	9	随意契約(その他)	-		
14	関西電力送配電株式会社	6120001220018	電気料	8	随意契約(その他)	-		
15	関西電力送配電株式会社	6120001220018	電気料	6	随意契約(その他)	-		
16	中部電力パワーグリッド株式会社	1180001135974	電気料	4	随意契約(その他)	-		
17	中部電力パワーグリッド株式会社	1180001135974	電気料	4	随意契約(その他)	-		
18	中部電力パワーグリッド株式会社	1180001135974	電気料	4	随意契約(その他)	-		
19	中部電力パワーグリッド株式会社	1180001135974	電気料	3	随意契約(その他)	-		
20	中部電力パワーグリッド株式会社	1180001135974	電気料	3	随意契約(その他)	-		
21	中部電力パワーグリッド株式会社	1180001135974	電気料	2	随意契約(その他)	-		
22	中部電力パワーグリッド株式会社	1180001135974	電気料	1	随意契約(その他)	-		
23	中部電力パワーグリッド株式会社	1180001135974	電気料	0.9	随意契約(その他)	-		
24	中部電力パワーグリッド株式会社	1180001135974	電気料	0.9	随意契約(その他)	-		
25	株式会社エバジツ	6010801001719	施設修繕費	22	一般競争契約 (最低価格)	5	74.7%	
26	日立造船株式会社	3120001031541	電気料	13	一般競争契約 (最低価格)	2		
27	日立造船株式会社	3120001031541	電気料	4	一般競争契約 (最低価格)	1		
28	日立造船株式会社	3120001031541	電気料	3	一般競争契約 (最低価格)	2		
29	日立造船株式会社	3120001031541	電気料	1	一般競争契約 (最低価格)	2		

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置の点検及び校正	13	随意契約(公募)	-		
2	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置の点検及び校正	10	随意契約(公募)	-		
3	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置の点検及び校正	7	随意契約(公募)	-		
4	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置の点検及び校正	6	随意契約(公募)	-		
5	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置の点検及び校正	5	随意契約(公募)	-		
6	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置の点検及び校正	2	随意契約(公募)	-		
7	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置の点検及び校正	0.8	随意契約(少額)	-		
8	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置の点検及び校正	0.1	随意契約(少額)	-		
9	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置の点検及び校正	0.1	随意契約(少額)	-		
10	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置の点検及び校正	0.1	随意契約(少額)	-		
11	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置の点検及び校正	0	随意契約(少額)	-		
12	Smiths Detection Germany GmbH	5700150015680	定期保守	15	随意契約(公募)	-		
13	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.9	随意契約(少額)	-		
14	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.9	随意契約(少額)	-		
15	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.8	随意契約(少額)	-		
16	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.7	随意契約(少額)	-		
17	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.6	随意契約(少額)	-		
18	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.6	随意契約(少額)	-		
19	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.2	随意契約(少額)	-		
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

(注)落札率については、同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため記載していないものがある。

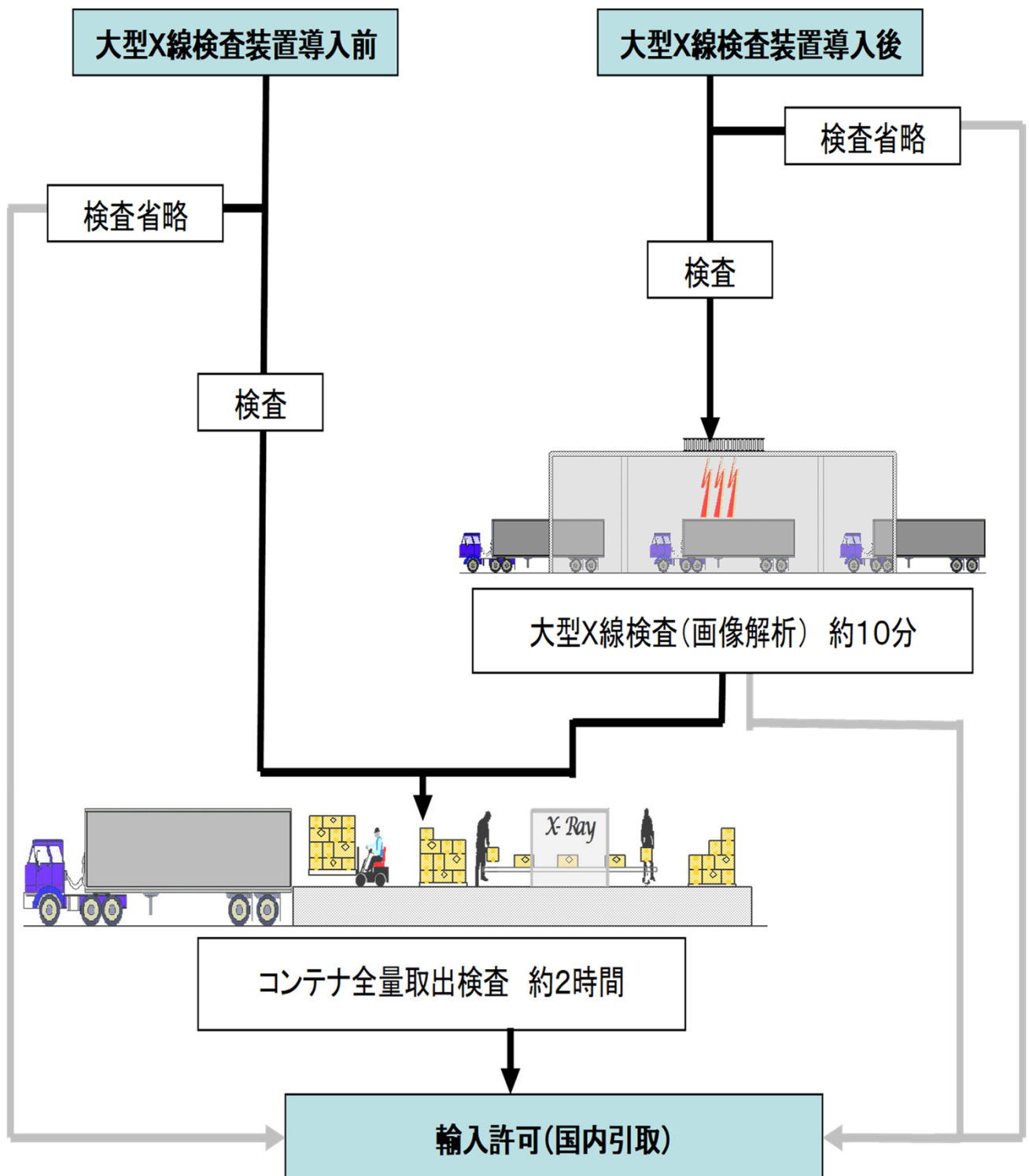
国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	A	三菱HCキャピタル株式会社	4010001049866	既存機器に係るリース契約	581	随意契約 (公募)	-		
2	A	三菱HCキャピタル株式会社	4010001049866	既存機器に係るリース契約	544	随意契約 (公募)	-		
3	A	三菱HCキャピタル株式会社	4010001049866	既存機器に係るリース契約	455	随意契約 (公募)	-		
4	A	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	更新機器に係るリース契約	549	一般競争契約 (最低価格)	2		
5	A	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	更新機器に係るリース契約	531	一般競争契約 (最低価格)	2		
6	A	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約	8	随意契約 (公募)	-		

(注)落札率については、同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため記載していない。

大型X線検査装置整備等経費

- コンテナ貨物、自動車やモーターボート等の大型貨物に対する水際取締り及び物流の円滑化の両立を図るため配備している。
- 検査対象貨物を破壊することなく、隠匿された不正薬物等の有無を的確かつ迅速に確認するために活用している。



事業番号

2023 - 財務 - 22 - 0024

令和5年度行政事業レビューシート

(財務省)

事業名	埠頭監視カメラ整備等経費			担当部局庁	関税局	作成責任者		
事業開始年度	平成7年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	監視課	監視課長 馬場 義郎		
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	関税法(67条等)			関係する 計画、通知等	-			
政策	政策目標5:貿易の秩序維持と健全な発展			主要経費	その他の事項経費			
施策	政策目標5-3:関税等の適正な賦課及び徴収、社会悪物品等の密輸 阻止並びに税関手続における利用者利便の向上							
政策体系・評価書URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/5/2022/evaluation3/2022youka011.pdf https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/5/2023/analysis/2023burnseki11.pdf							
事業の目的 (5行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> 近年の密輸事犯の巧妙化、多様化に対応した取締体制の整備などを図ることにより、不正薬物や銃砲等の社会悪物品、大量破壊兵器等のテロ関連物資等の効果的な水際取締りを行う。 輸出入申告時等における申告外物品の発見等により、適正な通関を図る。 							
現状・課題 (5行程度以内)	<p>国内で乱用されている不正薬物等は、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、税関における令和4年の不正薬物全体の摘発件数は1,044件と前年比25%増加しており、押収量は昨年に比べ減少したものの、7年連続で1トンを超えている。また、覚醒剤の摘発件数は300件と前年比約3.2倍に増加、押収量は約567キロと前年比44%減少したが、これは薬物乱用者の通常使用量で約1,892万回分、末端価格にして約335億円に相当し、我が国への不正薬物の流入が極めて深刻な状況となっている。</p> <p>このような中、限られた人員において海港取締を行うにあたり、埠頭監視カメラを活用した水際での効果的・効率的な取締りが極めて重要となっている。</p>							
事業概要 (5行程度以内)	埠頭監視カメラは、不正薬物や銃砲等の社会悪物品や大量破壊兵器等のテロ関連物資等の密輸リスクの高い要注意地域を仕出地とする船舶の入港実績が多い港等へ配備しているものであり、貨物の積卸し状況、乗組員や訪船者の乗下船及び物品の授受等の動向把握を行うために活用している。							
事業概要URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/mof_budget/review/2023/2023zaimu220024shiryo.pdf							
実施方法	直接実施							
補助率等	-							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	2,951	2,969	2,373	2,313	2,399	
		補正予算(B)	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	-	
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	2,951	2,969	2,373	2,313	2,399	
		執行額(G)	2,834	2,862	2,246	-	-	
		執行率(%) =(G)/(F)	96%	96%	95%	-	-	
		当初予算+補正予算に対する執行額 の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	96%	96%	95%	-	-	
		歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
		(項)	税関業務費		令和4年度予算から令和5年度予算における主な減額理由は、機器を再リースしたこと等によるもの。			
(目)	税関業務特別庁費	2,313	2,399	令和5年度予算から令和6年度要求における主な増額理由は、令和5年度に新規配備する埠頭監視カメラの借料にかかる平年度化増によるものである。				
	その他	0	0					
	計(A)	2,313	2,399					

活動内容① (アクティビティ)		埠頭監視カメラを活用するための整備、維持管理								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		機器の計画的かつ効果的・効率的な配備・活用に努める	埠頭監視カメラ設置台数	活動実績	台	398	401	413	-	-
				当初見込み	台	398	408	413	436	-
↓										
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		本指標には、埠頭監視カメラを活用したことによる申告外物品の発見や不正薬物の摘発実績が含まれており、本事業の目的である「効果的な水際取締り」、「適正な通関」に寄与するものであるため。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度	
		埠頭監視カメラによる非違発見件数を前年度より向上させる。	埠頭監視カメラによる非違発見件数	成果実績	件	101	111	112	-	
				目標値	件	87	101	111	112	
				達成度	%	116.1	109.9	100.9	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典：関税局監視課調べ								
↓										
成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		国内で乱用されている不正薬物のうち、覚醒剤については、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、埠頭監視カメラの活用等を通じて、税関においてより多くの密輸を阻止できているものと類推されるため長期アウトカムとして設定。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 14年度	
		過去5年の平均より増加	不正薬物の水際押収量の割合(不正薬物のうち覚醒剤) (注)国内全押収量に占める税関関与分の割合。関係機関による実績等外的要因による変動が大きいため、当該年を含めた過去5年間の平均値を記載。	成果実績	%	97.9	96.8	97.6	-	
				目標値	%	98.7	98.5	98.1	100	
				達成度	%	99.2	98.3	99.5	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典：関税局監視課調べ								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								

活動内容② (アクティビティ)		埠頭監視カメラを活用するための整備、維持管理								
↓										
活動目標及び活動実績② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		機器の計画的かつ効果的・効率的な配備・活用に努める	埠頭監視カメラ視認範囲(パス数)	活動実績 当初見込み	箇所	938	944	955	-	-
					箇所	938	949	956	957	-
↓		成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) 本指標には、埠頭監視カメラを活用したことによる申告外物品の発見や不正薬物の摘発実績が含まれており、本事業の目的である「効果的な水際取締り」、「適正な通関」に寄与するものであるため。								
成果目標及び成果実績②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度	
		埠頭監視カメラによる非違発見件数を前年度より向上させる。	埠頭監視カメラによる非違発見件数	成果実績	件	101	111	112	-	
				目標値	件	87	101	111	112	
				達成度	%	116.1	109.9	100.9	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典：関税局監視課調べ								
↓		成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり) 国内で乱用されている不正薬物のうち、覚醒剤については、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、埠頭監視カメラの活用等を通じて、税関においてより多くの密輸を阻止できているものと類推されるため長期アウトカムとして設定。								
成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 14年度	
		過去5年の平均より増加	不正薬物の水際押収量の割合(不正薬物のうち覚醒剤) (注)国内全押収量に占める税関関与分の割合。関係機関による実績等の要因による変動が大きいため、当該年を含めた過去5年間の平均値を記載。	成果実績	%	97.9	96.8	97.6	-	
				目標値	%	98.7	98.5	98.1	100	
				達成度	%	99.2	98.3	99.5	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典：関税局監視課調べ								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等	名称	-								
	URL	-								
	該当箇所	-								

税関
2,246百万円

埠頭監視カメラの整備、維持管理
に必要な経費。

【一般競争契約(最低価格)】

【随意契約(公募)】(注1)
【国庫債務負担行為等】

【一般競争契約(最低価格)】
【随意契約(公募)】(注1)
【随意契約(少額)】
【随意契約(その他)】(注2)
【その他】(注3)

【一般競争契約(最低価格)】
【随意契約(公募)】(注1)
【随意契約(少額)】

A.更新機器借料
民間会社
1社
8百万円

B.既存機器等借料
民間会社
5社
1,995百万円

C.運営管理
民間会社等
213社
130百万円

D.維持管理
民間会社
9社
112百万円

埠頭監視カメラシステム
の更新に必要な経
費。

既存の埠頭監視カメ
ラ等の借上げに必要
な経費。

電気料金、映像配信
のための通信費、設
置場所借料など運営
管理に必要な経費。

埠頭監視カメラ保守
料、故障修繕等の維
持管理に必要な経
費。

(注1) 既存機器等借料の「随意契約(公募)」については、導入時に一般競争入札を行っているが、リース期間の再リース契約等
について、「公募」を行ったものである。
運営管理の「随意契約(公募)」については、既に設置した通信回線の継続契約を「公募」で他に対応できる者がいないか確
認を行ったものである。
維持管理の「随意契約(公募)」については、機器の修繕業務等を「公募」でメーカー以外に対応できる者がいないか確認
を行ったものである。

(注2) 運営管理の「随意契約(その他)」については、埠頭監視カメラを設置するビル等の設置場所に係る借上及び電気供給契約
である。

(注3) 運営管理の「その他」については、会計法第29条の12の規定により、翌年度以降にわたり、電気通信役務等について、
その供給又は提供を受ける契約を締結したものである。

(注4) 各ブロックごとに百万円未満四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

資金の流れ

(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途
(「資金の流れ」において
ブロックごとに最大の金
額が支出されている者
について記載する。費目と
用途の双方で実情が分
かるように記載)

A.			B.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
機器借料	三井住友トラスト・ハナソニックファイナンス株式会社 (更新機器に係るリース契約)	8	機器借料	三井住友ファイナンス&リース株式会社	1,140
計		8	計		1,140
C.			D.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
回線利用料	NECネクサソリューションズ株式会社 (埠頭監視カメラシステム回線利用料)	69	機器移設	NECネクサソリューションズ株式会社 (埠頭監視カメラシステムの移設)	48
			点検保守	NECネクサソリューションズ株式会社 (埠頭監視カメラシステムの随時点検保守等)	41
計		69	計		89

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	更新機器に係るリース契約(4年度国庫債務負担行為)	3	一般競争契約(最低価格)	2		
2	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	更新機器に係るリース契約(4年度国庫債務負担行為)	3	一般競争契約(最低価格)	2		
3	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	更新機器に係るリース契約(4年度国庫債務負担行為)	2	一般競争契約(最低価格)	2		

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約(元年度国庫債務負担行為)	432	国庫債務負担行為等	-	-	
2	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約(2年度国庫債務負担行為)	237	国庫債務負担行為等	-	-	
3	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約(4年度国庫債務負担行為)	185	随意契約(公募)	-	-	
4	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	89	国庫債務負担行為等	-	-	
5	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約(4年度国庫債務負担行為)	49	随意契約(公募)	-	-	
6	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	31	国庫債務負担行為等	-	-	
7	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約(4年度国庫債務負担行為)等(13件)	117		-	-	
8	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	230	国庫債務負担行為等	-	-	
9	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約(4年度国庫債務負担行為)	75	随意契約(公募)	-	-	
10	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約(元年度国庫債務負担行為)	56	国庫債務負担行為等	-	-	
11	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	46	国庫債務負担行為等	-	-	
12	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	32	国庫債務負担行為等	-	-	
13	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	31	国庫債務負担行為等	-	-	
14	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)等(11件)	90		-	-	
15	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	既存機器に係るリース契約(4年度国庫債務負担行為)	50	随意契約(公募)	-	-	
16	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	既存機器に係るリース契約	46	随意契約(公募)	-	-	
17	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	既存機器に係るリース契約(2年度国庫債務負担行為)	20	国庫債務負担行為等	-	-	
18	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	18	国庫債務負担行為等	-	-	
19	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	13	国庫債務負担行為等	-	-	
20	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	既存機器に係るリース契約	9	随意契約(公募)	-	-	
21	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	既存機器に係るリース契約(4年度国庫債務負担行為)等(4件)	7		-	-	
22	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	22	国庫債務負担行為等	-	-	
23	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	21	国庫債務負担行為等	-	-	
24	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	21	国庫債務負担行為等	-	-	
25	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	13	国庫債務負担行為等	-	-	
26	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	10	国庫債務負担行為等	-	-	
27	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	7	国庫債務負担行為等	-	-	
28	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)等(12件)	33		-	-	
29	芙蓉総合リース株式会社	3010001028689	既存機器に係るリース契約(3年度国庫債務負担行為)	4	国庫債務負担行為等	-	-	
30	芙蓉総合リース株式会社	3010001028689	既存機器に係るリース契約(4年度国庫債務負担行為)	0.6	随意契約(公募)	-	-	

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	20	その他	-	-	
2	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	14	その他	-	-	
3	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	13	その他	-	-	
4	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	6	随意契約(公募)	-	-	
5	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	6	随意契約(公募)	-	-	
6	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	5	その他	-	-	
7	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	3	その他	-	-	
8	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	1	随意契約(少額)	-	-	
9	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	0.4	その他	-	-	
10	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	0.2	随意契約(少額)	-	-	
11	株式会社QTnet	7290001006977	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	12	随意契約(公募)	-	-	
12	KDDI株式会社	9011101031552	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	8	一般競争契約(最低価格)	1	-	
13	大阪府	4000020270008	埠頭監視カメラ設置場所借料	4	随意契約(その他)	-	-	
14	大阪府	4000020270008	電気料	0.2	随意契約(その他)	-	-	
15	株式会社オブページ	9120001062589	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	2	随意契約(その他)	-	-	
16	株式会社オブページ	9120001062589	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	0.4	随意契約(公募)	-	-	
17	東日本電信電話株式会社	8011101028104	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	2	その他	-	-	
18	東日本電信電話株式会社	8011101028104	埠頭監視カメラ設置場所借料	0.1	随意契約(少額)	-	-	
19	東日本電信電話株式会社	8011101028104	電気料	0	随意契約(少額)	-	-	
20	株式会社SEウイングズ	8430001065553	電気料	2	一般競争契約(最低価格)	1	-	
21	東京港埠頭株式会社	3010601034839	電気料	1	随意契約(その他)	-	-	
22	東京港埠頭株式会社	3010601034839	電気料	0.3	随意契約(その他)	-	-	
23	東京港埠頭株式会社	3010601034839	電気料	0.2	随意契約(その他)	-	-	
24	北陸通信ネットワーク株式会社	4220001006383	埠頭監視カメラシステム通信回線利用料	1	随意契約(少額)	-	-	
25	阪神国際港湾株式会社	5140001095698	埠頭監視カメラ設置場所借料	0.6	随意契約(その他)	-	-	
26	阪神国際港湾株式会社	5140001095698	電気料	0.2	随意契約(その他)	-	-	
27	阪神国際港湾株式会社	5140001095698	埠頭監視カメラ設置場所借料	0	随意契約(その他)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラの移設	25	随意契約(公募)	-	-	
2	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラの移設	13	随意契約(公募)	-	-	
3	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	埠頭監視カメラの移設	9	随意契約(公募)	-	-	
4	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	定期保守	4	随意契約(公募)	-	-	
5	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	随時保守	4	随意契約(公募)	-	-	
6	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	随時保守	1	随意契約(公募)	-	-	
7	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	随時保守	1	随意契約(少額)	-	-	
8	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	随時保守	1	随意契約(少額)	-	-	
9	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	随時保守	1	随意契約(少額)	-	-	
10	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	随時保守	1	随意契約(少額)	-	-	
11	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	随時保守	1	随意契約(少額)	-	-	
12	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	随時保守等(58件)	27				
13	三菱重工マシナリーテクノロジー株式会社	5240001001530	随時保守	3	随意契約(公募)	-	-	
14	三菱重工マシナリーテクノロジー株式会社	5240001001530	随時保守	2	随意契約(公募)	-	-	
15	三菱重工マシナリーテクノロジー株式会社	5240001001530	定期保守	2	随意契約(公募)	-	-	
16	三菱重工マシナリーテクノロジー株式会社	5240001001530	随時保守	1	随意契約(公募)	-	-	
17	三菱重工マシナリーテクノロジー株式会社	5240001001530	随時保守	1	随意契約(少額)	-	-	
18	三菱重工マシナリーテクノロジー株式会社	5240001001530	随時保守	1	随意契約(少額)	-	-	
19	三菱重工マシナリーテクノロジー株式会社	5240001001530	随時保守	1	随意契約(少額)	-	-	
20	三菱重工マシナリーテクノロジー株式会社	5240001001530	定期保守	0.9	随意契約(少額)	-	-	
21	三菱重工マシナリーテクノロジー株式会社	5240001001530	随時保守等(10件)	4				
22	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	機器撤去	3	一般競争契約(最低価格)	2		
23	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	機器撤去	2	一般競争契約(最低価格)	2		
24	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	機器撤去	0.2	一般競争契約(最低価格)	2		
25	株式会社八代産業	9020001010681	随時保守	0.7	随意契約(少額)	-	-	
26	三菱電機システムサービス株式会社	1010901011705	随時保守	0.4	随意契約(公募)	-	-	
27	有限会社野崎電気商会	7180002033916	随時保守	0.3	随意契約(少額)	-	-	
28	有限会社イトウ屋	4140002012926	随時保守	0.3	随意契約(少額)	-	-	
29	株式会社リーテム	9010001032090	埠頭監視カメラの処分	0.1	随意契約(少額)	-	-	
30	株式会社栗田商会	4180001028044	随時保守	0.1	随意契約(少額)	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

(注) 落札率については、同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため記載していないものがある。

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	A	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	更新機器に係るリース契約	460	一般競争契約 (最低価格)	2	48.3%	
2	A	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	更新機器に係るリース契約	120	一般競争契約 (最低価格)	2		
3	A	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	更新機器に係るリース契約	82	一般競争契約 (最低価格)	2		
4	A	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	更新機器に係るリース契約	69	一般競争契約 (最低価格)	2		
5	A	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	更新機器に係るリース契約	53	一般競争契約 (最低価格)	2		
6	B	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約	16	随意契約 (公募)	-		
7	B	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約	12	随意契約 (公募)	-		
8	B	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約	8	随意契約 (公募)	-		
9	B	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約	7	随意契約 (公募)	-		
10	B	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約	7	随意契約 (公募)	-		
11	B	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約	5	随意契約 (公募)	-		
12	B	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	既存機器に係るリース契約	3	随意契約 (公募)	-		
13	B	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約	339	随意契約 (公募)	-		
14	B	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約	89	随意契約 (公募)	-		
15	B	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約	16	随意契約 (公募)	-		
16	B	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約	13	随意契約 (公募)	-		
17	B	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約	13	随意契約 (公募)	-		
18	B	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約	6	随意契約 (公募)	-		
19	B	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約	6	随意契約 (公募)	-		
20	B	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	既存機器に係るリース契約	6	随意契約 (公募)	-		
21	B	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約	138	随意契約 (公募)	-		
22	B	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約	35	随意契約 (公募)	-		
23	B	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約	33	随意契約 (公募)	-		
24	B	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約	6	随意契約 (公募)	-		
25	B	株式会社JECC	2010001033475	既存機器に係るリース契約	4	随意契約 (公募)	-		
26	B	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	既存機器に係るリース契約	91	随意契約 (公募)	-		
27	B	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	既存機器に係るリース契約	20	随意契約 (公募)	-		
28	B	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	既存機器に係るリース契約	15	随意契約 (公募)	-		
29	B	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	既存機器に係るリース契約	3	随意契約 (公募)	-		
30	B	芙蓉総合リース株式会社	3010001028689	既存機器に係るリース契約	4	随意契約 (公募)	-		

(注) 落札率については、同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため記載していないものがある。

埠頭監視カメラシステムの概要

- ・ 不正薬物や銃砲等の社会悪物品や大量破壊兵器等のテロ関連物品等の密輸リスクの高い要注意地域を仕出地とする船舶の入港実績が多い港等へ配備している。
- ・ 貨物の積卸し状況、乗組員や訪船者の乗下船及び物品の授受等の動向把握を行うために活用している。



事業番号

2023 - 財務 - 22 - 0025

令和5年度行政事業レビューシート

(財務省)

事業名	麻薬探知犬整備等経費			担当部局庁	関税局	作成責任者		
事業開始年度	昭54年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	監視課	監視課長 馬場 義郎		
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	関税法(67条等)			関係する 計画、通知等	-			
政策	政策目標5:貿易の秩序維持と健全な発展			主要経費	その他の事項経費			
施策	政策目標5-3:関税等の適正な賦課及び徴収、社会悪物品等の密輸 阻止並びに税関手続における利用者利便の向上							
政策体系・評価書URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/5/2022/evaluation3/2022hyouka011.pdf https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/5/2023/analysis/2023buruseki11.pdf							
事業の目的 (5行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> 近年の密輸事犯の巧妙化、多様化に対応した取締体制の整備などを図ることにより、不正薬物や銃砲等の社会悪物品、爆発物等のテロ関連物資等の効果的な水際取締りを図る。 麻薬探知犬を活用した迅速かつ的確な検査の実施により、輸出入通関の迅速化・円滑化を図る。 							
現状・課題 (5行程度以内)	<p>国内で乱用されている不正薬物等は、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、税関における令和4年の不正薬物全体の摘発件数は1,044件と前年比25%増加しており、押収量は昨年比減少したものの、7年連続で1トンを超えている。また、覚醒剤の摘発件数は300件と前年比約3.2倍に増加、押収量は約567キロと前年比44%減少したが、これは薬物乱用者の通常使用量で約1,892万回分、末端価格にして約335億円に相当し、我が国への不正薬物の流入が極めて深刻な状況となっている。このような中、輸入貨物や訪日外国人旅行者数等が増加しており、麻薬探知犬を活用した水際の効果的・効率的な取締りが極めて重要となっている。</p>							
事業概要 (5行程度以内)	<p>麻薬探知犬は、不正薬物や銃砲等の社会悪物品の密輸事犯に的確に対応するために配備しているものであり、輸出入される商業貨物、出入国旅客等の携帯品及び国際郵便物等の検査対象貨物に付着した臭いを探知して、隠匿された不正薬物等の有無を的確に確認するために活用している。</p> <p>麻薬探知犬は、公募により候補犬を調達し、約4ヶ月の育成訓練を実施して、最終評価に合格した後、約2週間の現場トライアルを経て麻薬探知犬として認定している。</p>							
事業概要URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/mof_budget/review/2023/2023zaimu220025shiryo.pdf							
実施方法	直接実施							
補助率等	-							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	134	151	153	154	157	
		補正予算(B)	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	-	
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	134	151	153	154	157	
		執行額(G)	124	137	134	-	-	
		執行率(%) =(G)/(F)	93%	91%	88%	-	-	
		当初予算+補正予算に対する執行額 の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	93%	91%	88%	-	-	
		歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
		(項)	税関業務費		令和4年度予算から令和5年度予算における主な増額理由は、設備維持等経費が増額したことによるもの。			
		(目)	税関業務特別庁費	154	157	令和5年度予算から令和6年度要求における主な増額理由は、育成管理に係る経費等の増によるものである。		
	その他	0	0					
	計(A)	154	157					

活動内容① (アクティビティ)		麻薬探知犬を活用するための購入、飼育、施設管理									
↓											
活動目標及び活動実績① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		麻薬探知犬の計画的かつ効果的・効率的な配備・活用に努める	麻薬探知犬の配備頭数	活動実績	頭	134	134	136	-	-	
				当初見込み	頭	134	134	137	138	-	
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) 本指標には、麻薬探知犬を活用したことによる不正薬物の摘発実績が含まれており、本事業の目的である「効果的な水際取締り」、「輸出入通関の迅速化・円滑化」に寄与するものであるため。									
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度		
		麻薬探知犬による非違発見件数を前年度より向上させる。	麻薬探知犬による非違発見件数	成果実績	件	70	80	125	-		
				目標値	件	122	70	80	125		
				達成度	%	57.4	114.3	156.3	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典：関税局監視課調べ									
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり) 国内で乱用されている不正薬物のうち、覚醒剤については、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、麻薬探知犬の活用等を通じて、税関においてより多くの密輸を阻止できているものと類推されるため長期アウトカムとして設定。									
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 14年度		
		過去5年の平均より増加	不正薬物の水際押収量の割合(不正薬物のうち覚醒剤) (注)国内全押収量に占める税関関与分の割合。関係機関による実績等の要因による変動が大きいため、当該年を含めた過去5年間の平均値を記載。	成果実績	%	97.9	96.8	97.6	-		
				目標値	%	98.7	98.5	98.1	100		
				達成度	%	99.2	98.3	99.5	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		出典：関税局監視課調べ									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		-									
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等		名称	-								
		URL	-								
		該当箇所	-								

事業所管部局による点検・改善												
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度における麻薬探知犬の非違発見件数は125件となっており、前年度より増加している。 ・長期アウトカムである平成30年～令和4年における我が国の不正薬物の押収量に占める水際押収量の割合（不正薬物のうち覚醒剤）は97.6%と、水際での摘発が大半を占めており、効果的な水際取締りが図られている。 ・麻薬探知犬は、輸出入貨物、出入国旅客の携帯品及び国際郵便物等に付着した匂いを探知し、隠匿された不正薬物等の有無を的確かつ迅速に確認するために必要なものであり、優先度が高い事業である。 ・麻薬探知犬の調達については、公募により調達した候補犬を、効率化の観点等から東京税関麻薬探知犬訓練センター室にて一括して訓練し、最終評価に合格したことをもって麻薬探知犬として認定し所有者より購入しているため、一般競争入札には馴染まないものであることから、随意契約として調達している。 						目標年度における効果測定に関する評価（令和6年度実施）				
改善の方向性		引き続き、麻薬探知犬の効率的な育成管理に努めるとともに、不正薬物等の密輸阻止に向け、能力の維持・向上を図る。										
外部有識者の所見												
外部有識者による点検対象外である。												
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見												
事業内容の一部改善		引き続き、社会情勢に応じて麻薬探知犬を配備するとともに、麻薬探知犬の育成管理に係る経費の一者応札の改善に努める。										
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況												
縮減		麻薬探知犬の育成管理にかかる一部の調達において、一者応札の改善を図った。（反映額▲0百万円）										
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ												
上記への対応状況												
その他の指摘事項												
上記への対応状況												
備考												
-												
関連する過去のレビューシートの事業番号												
平成23年度	38											
平成24年度	40											
平成25年度	32											
平成26年度	38											
平成27年度	30											
平成28年度	28											
平成29年度	28											
平成30年度	30											
令和元年度	財務省	-		0030								
令和2年度	財務省			0031								
令和3年度	2021	財務	20	0027								
令和4年度	2022	財務	21	0030								

税関
134百万円

〔麻薬探知犬の整備、維持
管理に必要な経費。〕

【随意契約(公募)】(注1)
【随意契約(その他)】(注2)

【一般競争契約(最低価格)】
【随意契約(少額)】

【随意契約(その他)】(注2)
【随意契約(少額)】

A.購入及び候補犬借受
民間会社、ブリーダー等
15社
11百万円

〔麻薬探知犬の候補犬借受及
び購入に必要な経費。〕

B.運用経費
民間会社、動物病院等
84社
106百万円

〔餌、医薬品等消耗品費、移送用の
り等備品費、道路通行料、駐車
料金、運搬等活動経費、健康診断、
予防接種等治療費など麻薬探知
犬が活動するために必要な経費。〕

C.施設管理
民間会社
3社
17百万円

〔施設の施設維持管理に
必要な経費。〕

資金の流れ

(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)

(注1) 購入及び候補犬借受の「随意契約(公募)」については、麻薬探知犬としての特性がある犬を広く集めるために行っているものである。

また、公募により集めた候補犬の中から麻薬探知犬として特性がある犬を所有する者と随意契約により購入している。

(注2) 購入及び候補犬借受の「随意契約(その他)」については、豪州税関から麻薬探知犬の購入において随意契約を行ったものである。

施設管理の「随意契約(その他)」については、関西国際空港に係る共益費について、空港管理者である関西エアポート株式会社と契約しているものである。

(注3) 各ブロックごとに百万円未満四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載 する。費目と使途の双方で実情が 分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	購入	AUSTRALIAN GOVERNMENT (豪州麻薬探知犬の調達)	5	管理費	株式会社大和総建プロテック (麻薬探知犬飼育管理等業務委託)	16
	計		5	計		16
	C.			D.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
共益費	関西エアポート株式会社 (共益費)	16				
計		16	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	AUSTRALIAN GOVERNMENT	-	豪州麻薬探知犬の調達	2	随意契約(その他)	-	-	
2	AUSTRALIAN GOVERNMENT	-	豪州麻薬探知犬の調達	2	随意契約(その他)	-	-	
3	清水警察犬・家庭犬訓練所	-	麻薬探知犬購入費	0.9	随意契約(公募)	-	-	
4	清水警察犬・家庭犬訓練所	-	麻薬探知犬借受	0.3	随意契約(公募)	-	-	
5	清水警察犬・家庭犬訓練所	-	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	
6	小佐野愛犬・警察犬訓練所	-	麻薬探知犬購入費	0.9	随意契約(公募)	-	-	
7	小佐野愛犬・警察犬訓練所	-	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	
8	小佐野愛犬・警察犬訓練所	-	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	
9	キジマ警察犬訓練所	-	麻薬探知犬購入費	0.4	随意契約(公募)	-	-	
10	キジマ警察犬訓練所	-	麻薬探知犬購入費	0.4	随意契約(公募)	-	-	
11	キジマ警察犬訓練所	-	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	
12	キジマ警察犬訓練所	-	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	
13	松尾愛犬訓練学校	-	麻薬探知犬購入費	0.4	随意契約(公募)	-	-	
14	松尾愛犬訓練学校	-	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	
15	松尾愛犬訓練学校	-	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	
16	ペットライフ吉造	-	麻薬探知犬購入費	0.4	随意契約(公募)	-	-	
17	ペットライフ吉造	-	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	
18	ペットライフ吉造	-	麻薬探知犬借受	0	随意契約(公募)	-	-	
19	新潟南星犬舎	-	麻薬探知犬購入費	0.4	随意契約(公募)	-	-	
20	新潟南星犬舎	-	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	
21	仙台第一警察犬訓練所	-	麻薬探知犬購入費	0.4	随意契約(公募)	-	-	
22	仙台第一警察犬訓練所	-	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	
23	株式会社Dog's Japan	2290001059146	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	
24	株式会社Dog's Japan	2290001059146	麻薬探知犬借受	0	随意契約(公募)	-	-	
25	VOM HAUS CHIBA SHIRATA	-	麻薬探知犬借受	0.1	随意契約(公募)	-	-	

麻薬探知犬整備等経費

- 不正薬物や銃器等の社会悪物品の密輸事犯に対応するために配備している。
- 輸出入される商業貨物、出入国旅客等の携帯品及び国際郵便物等の検査対象貨物に付着した臭いを探知して、隠匿された不正薬物等の有無を的確に確認するために活用している。



▲麻薬探知犬
(ジャーマン・シェパード)



▲税関検査場検査風景



▲麻薬探知犬
(ラブラドル・レトリバー)



▲空港内ソーティング場検査風景



▲空港旅具検査場検査風景



▲訓練の様子